

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-10

< 第50週 > 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向

< 11月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症
P.11-14

< 保育所における腸管出血性大腸菌感染症集団発生事例の増加 > 2013年の感染症発生動向調査において、腸管出血性大腸菌感染症の保育所における集団発生の増加が観察されている



病原体情報
P.15-16

感染性胃腸炎関連ウイルス 2013/14シーズン



速報
P.17-18

今インフルエンザシーズンの初めに経験したA(H1)pdm09亜型ウイルスによる健康成人の重症インフルエンザ肺炎症例について - 札幌



海外感染症情報
P.19-20

鳥インフルエンザA(H5N1)に感染した患者の発生状況について / 中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について / 鳥インフルエンザA(H7N9)の患者が発生しています



感染症の話
P.21

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(50週)
P.22-28



グラフ総覧(11月)
P.29-34



11月のデータ
P.35-37



50週のデータ
P.38-51



発生動向総覧

< 第50週コメント > 12月18日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核331例

3類感染症

細菌性赤痢4例 菌種: *S. flexneri*(B群)4例_感染地域: インド1例、パキスタン1例、エチオピア1例、マダガスカル1例

腸管出血性大腸菌感染症134例(有症者37例、うちHUS 1例)

感染地域: 国内133例、国内・国外不明1例

国内の感染地域: 富山県44例*、長崎県13例、北海道6例、福岡県6例、群馬県4例、熊本県4例、新潟県3例、東京都2例、広島県2例、福井県1例、長野県1例**、兵庫県1例、岡山県1例、佐賀県1例、沖縄県1例、不明43例

* 保育所における集団感染例を含む(O26 VT1)

** 第49週に報告された保育所における集団感染例(O26 VT1)

年齢群: 0歳(2例)、1歳(15例)、2歳(10例)、3歳(12例)、4歳(12例)、5歳(13例)、6歳(5例)、8歳(1例)、9歳(4例)、10代(4例)、20代(20例)、30代(19例)、40代(7例)、50代(6例)、60代(4例)

血清型・毒素型: O26 VT1(94例)、O157 VT1・VT2(18例)、O157 VT2(13例)、O157 VT1(2例)、O91 VT1(1例)、O103 VT1(1例)、O128 VT1・VT2(1例)、O128 VT1(1例)、その他・不明(3例)

累積報告数: 3,974例(有症者2,589例、うちHUS 84例) . 死亡4例)

パラチフス1例

感染地域: バングラデシュ

4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 群馬県_感染源: 不明

A型肝炎4例

感染地域: 群馬県2例、パキスタン1例、ペルー1例

重症熱性血小板減少症候群3例

感染地域: 宮崎県2例、愛媛県1例

年齢群: 50代(1例 . 死亡)、60代(1例 . 死亡)、70代(1例)

つつが虫病22例

感染地域: 千葉県4例、熊本県3例、鹿児島県3例、栃木県2例、福島県1例、東京都1例、岐阜県1例、静岡県1例、三重県1例、和歌山県1例、鳥取県1例、広島県1例、佐賀県1例、宮崎県1例

デング熱3例 感染地域: ジブチ1例、インドネシア1例、ベトナム/カンボジア/タイ/マレーシア/シンガポール1例

マラリア1例 熱帯熱__感染地域: ナイジェリア

レジオネラ症14例(肺炎型14例)
 感染地域: 愛知県2例、兵庫県2例、青森県1例、千葉県1例、東京都1例、新潟県1例、富山県1例、三重県1例、徳島県1例、福岡県1例、佐賀県1例、国内(都道府県不明)中国1例
 年齢群: 40代(1例)、50代(2例)、60代(5例)、70代(1例)、80代(4例)、90代(1例)

5類感染症

アメーバ赤痢13例(腸管アメーバ症13例)
 感染地域: 長野県2例、岩手県1例、東京都1例、大阪府1例、広島県1例、愛媛県1例、長崎県1例、鹿児島県1例、国内(都道府県不明)4例
 感染経路: 性的接触7例(異性間4例、同性間3例)、経口感染1例、不明5例

ウイルス性肝炎2例 B型2例__感染経路: 不明2例

急性脳炎3例 ヒトヘルペスウイルス6型1例__年齢群: 1歳
 病原体不明2例__年齢群: 0歳(2例)

クリプトスポリジウム症1例
 感染地域: 大阪府

クロイツフェルト・ヤコブ病5例
 孤発性プリオン病古典型5例

劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例
 年齢群: 50代(1例)、80代(1例)

後天性免疫不全症候群23例(AIDS 6例、無症候17例)
 感染地域: 国内19例、中国1例、国内・国外不明3例
 感染経路: 性的接触19例(異性間1例、同性間17例、異性/同性間1例)、不明4例

侵襲性インフルエンザ菌感染症1例(菌検出検体: 血液)
 年齢群: 70代

侵襲性髄膜炎菌感染症2例(菌検出検体: 血液1例、髄液1例)
 感染地域: 東京都1例、新潟県1例
 年齢群: 30代(1例)、50代(1例)

侵襲性肺炎球菌感染症19例(菌検出検体: 血液16例、血液・髄液3例)
 年齢群: 2歳(2例)、3歳(2例)、4歳(1例)、30代(1例)、40代(1例)、50代(2例)、60代(1例)、70代(7例)、うち1例死亡、80代(2例)

梅毒14例(早期顕症I期5例、早期顕症II期5例、無症候4例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例
 遺伝子型: 不明__菌検出検体: 血液

風しん15例(検査診断例10例、臨床診断例5例)
 感染地域: 大阪府4例、東京都3例、茨城県1例、埼玉県1例、岐阜県1例、兵庫県1例、高知県1例、宮城県1例、国内

(都道府県不明) 2例

年齢群 : 1歳(2例) 4歳(1例) 20 ~ 24歳(3例) 30 ~ 34歳(3例)
35 ~ 39歳(4例) 40代(2例)

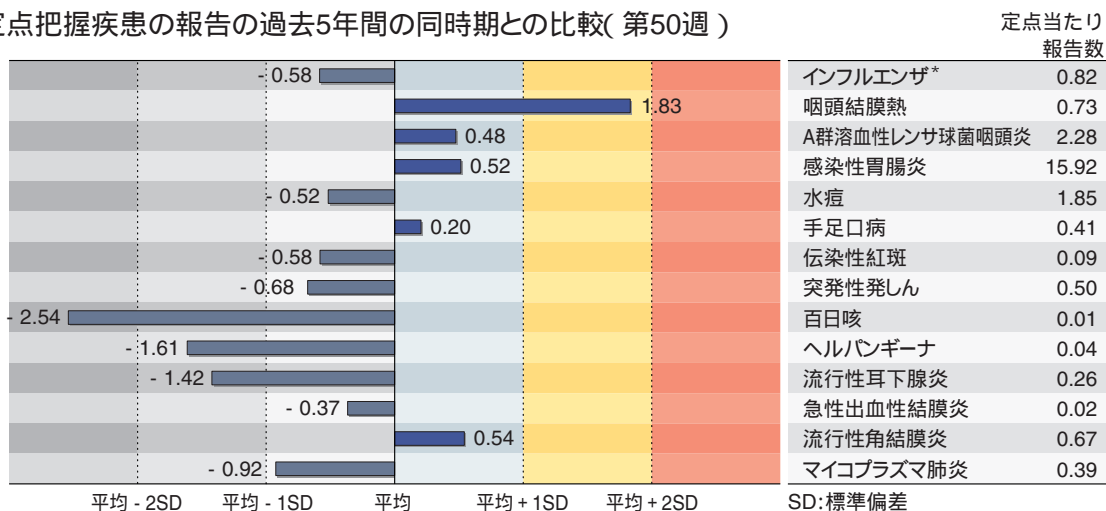
累積報告数 : 14,323例(検査診断例9,859例、臨床診断例4,464例)

(補)他に麻疹2例の報告があったが削除予定。また、2012年第50週から2013年第49週までに診断されたものの報告遅れとして、腸チフス1例(感染地域 : インドネシア)、パラチフス1例(感染地域 : インド)、E型肝炎1例(感染地域 : 韓国__感染源 : 不明)、重症熱性血小板減少症候群1例(感染地域 : 長崎県__年齢群 : 70代)、急性脳炎8例〔エコーウイルス18型1例__年齢群 : 1歳、インフルエンザウイルスB型1例__年齢群 : 7歳、病原体不明6例__年齢群 : 3歳(1例)、6歳(1例)、9歳(1例)、20代(1例)、70代(1例)、80代(1例)〕、先天性風しん症候群1例(典型例__感染地域 : 東京都)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第50週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は第43週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は山口県(4.24)、鹿児島県(3.01)、高知県(2.44)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は42例と前週と比較して増加した。都道府県別では23都道府県から報告があり、年齢別では0歳(2例)、1~9歳(11例)、10代(1例)、20代(1例)、30代(1例)、40代(3例)、50代(2例)、60代(2例)、70代(9例)、80歳以上(10例)であった。

小児科定点報告疾患(主なもの)

RSウイルス感染症の報告数は4,385例と横ばいであった。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約71%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は宮崎県(2.11)、鹿児島県(2.07)、島根県(2.04)である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は山形県(6.27)、新潟県(4.56)、北海道(4.47)である。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は埼玉県(30.77)、群馬県(28.38)、東京都(26.48)である。

水痘の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は福井県(3.86)、新潟県(3.74)、佐賀県(3.52)である。

手足口病の定点当たり報告数は第45週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は宮崎県(3.44)、鹿児島県(2.78)、佐賀県(2.22)である。

百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は沖縄県(0.06)、滋賀県(0.03)、広島県(0.03)、福岡県(0.03)、宮崎県(0.03)である。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第31週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は富山県(0.17)、滋賀県(0.13)、香川県(0.13)、沖縄県(0.12)である。

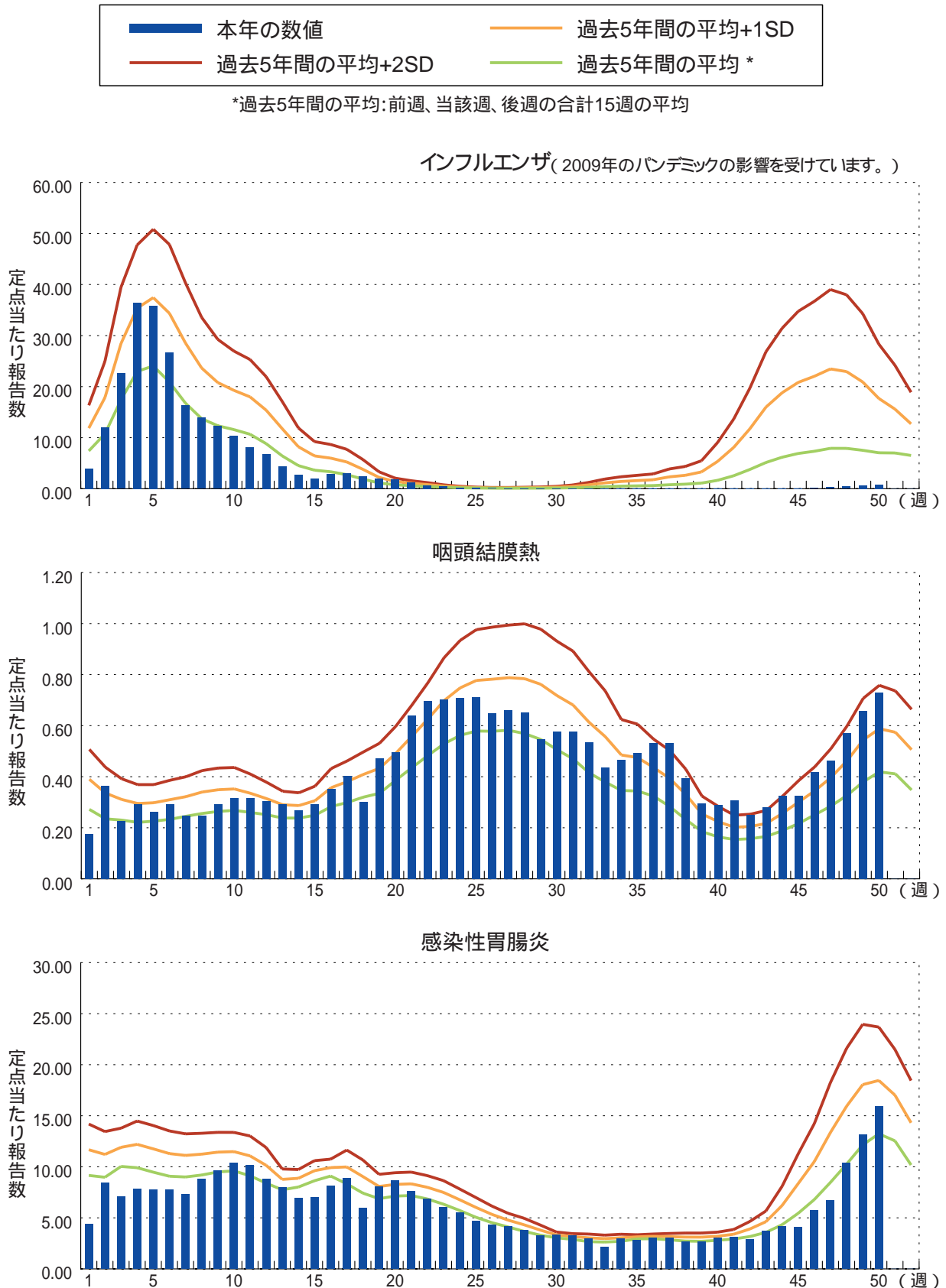
基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は富山県(1.60)、宮城県(1.42)、岩手県(1.16)である。

感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)は増加した。都道府県別では14都府県から19例報告があり、年齢別では0歳(5例)、1~4歳(9例)、5~9歳(4例)、10代(1例)であった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2013年第50週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



11月コメント

性感染症について (12月13日集計分、29 ~ 32ページ「グラフ総覧」参照)

4つの性感染症(性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症)は性感染症定点医療機関(全国約1,000カ所)から毎月報告される。2013年11月分の報告を行った性感染症定点医療機関数は972(産婦人科・産科・婦人科:467、泌尿器科:410、皮膚科:83、性病科:12)であった。

発生動向の概要

2013年11月は、対象4疾患の中では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。以下疾患毎に、定点当たり報告数、過去5年間の同時期との比較(図2) 男女別・年齢群(0歳、1~4歳、5~69歳は5歳毎、および70歳以上)別患者報告数又は定点当たり報告数(図3)の概要を示す。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(11月)

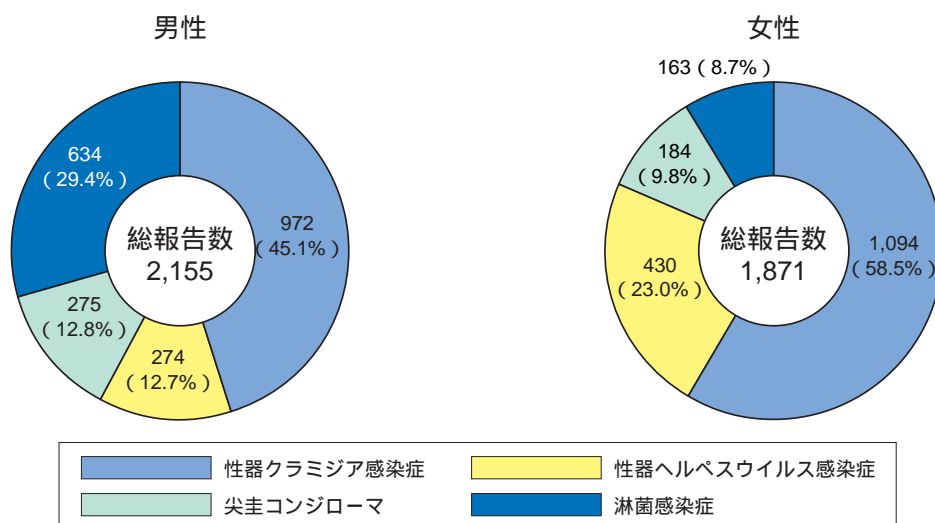
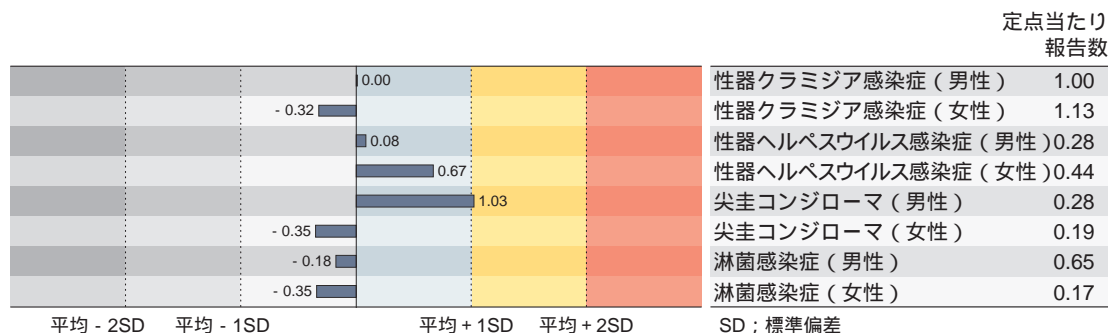


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(11月)



当該月と過去5年間の平均 (過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均) との差をグラフの上に表現した。

性器クラミジア感染症：定点当たり報告数2.13(男性1.00、女性1.13)

定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較すると、男女ともに大きな変化は認められなかった。年齢群別でみた定点当たり報告数のピークは男性では20～24歳の年齢群、女性では20～24歳の年齢群であった。また、男性では10～14歳の年齢群、女性では5～9歳、10～14歳の年齢群の報告を認めた。

性器ヘルペスウイルス感染症：定点当たり報告数0.72(男性0.28、女性0.44)

定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較すると、男女ともに大きな変化は認められなかった。年齢群別でみた定点当たり報告数のピークは男性では25～29歳の年齢群、女性では20～24歳の年齢群であった。男女ともに50代以降の報告が少なくないが、これらの報告の中には再発例が含まれている可能性がある。

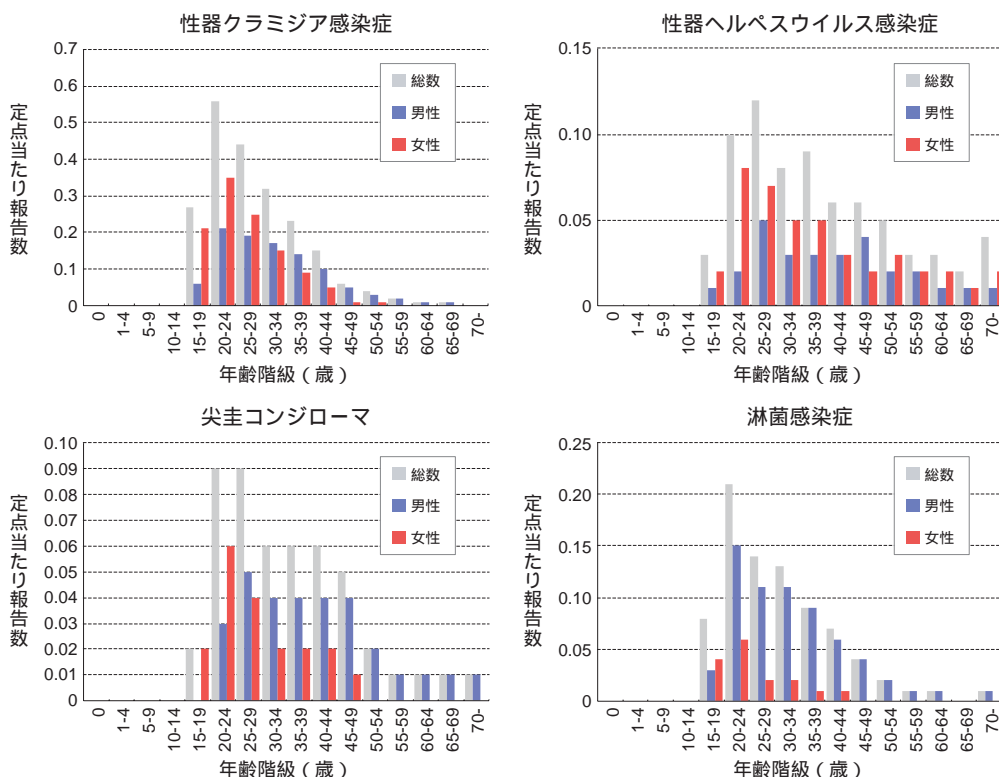
尖圭コンジローマ：定点当たり報告数0.47(男性0.28、女性0.19)

定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較すると、男性でやや多かった。年齢群別でみた定点当たり報告数のピークは男性では25～29歳の年齢群、女性では20～24歳の年齢群であった。

淋菌感染症：定点当たり報告数0.82(男性0.65、女性0.17)

定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較すると、男女ともに大きな変化は認められなかった。年齢群別でみた定点当たり報告数のピークは男性では20～24歳の年齢群、女性では20～24歳の年齢群であった。また、男性では10～14歳の年齢群、女性では5～9歳の年齢群の報告を認めた。

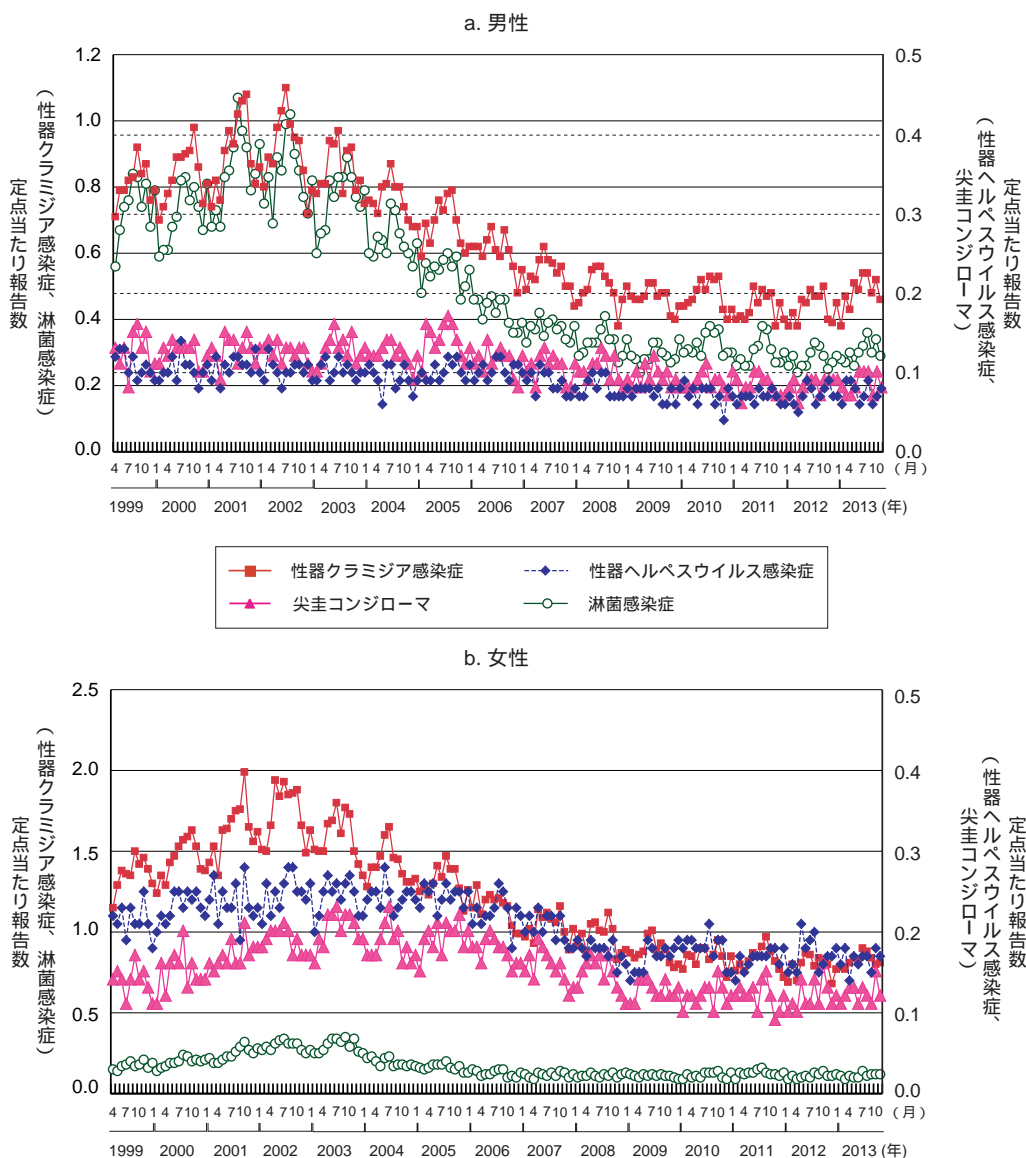
図3. 性感染症の男女別・年齢群分布(11月)



若年層における定点当たり報告数推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年層(15 ~ 29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症は男女ともに2003年以降減少傾向がみられた後、男性では2009年以降、女性では2010年以降は減少が鈍化していた。性器ヘルペスウイルス感染症は男性では2007年から減少傾向だが、2010年以降はほぼ横ばいであり、女性では2006年以降減少傾向がみられた後、2009年以降は増減を繰り返し、ほぼ横ばいであった。尖圭コンジローマは男女ともに2006年以降減少傾向がみられた後、2010年以降はほぼ横ばいであった。淋菌感染症は男性では2003年以降、女性では2004年以降減少傾向がみられた後、男女ともに2007年以降はほぼ横ばいであった。

図4. 若年層における性感染症の年別・月別推移
(15 ~ 29歳、1999年4月 ~ 2013年11月)



薬剤耐性菌感染症について

(12月13日集計分、33 ~ 34ページ「グラフ総覧」参照)

4つの薬剤耐性菌感染症〔メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症、薬剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症、薬剤耐性アシネトバクター(MDRA)感染症〕は、2次医療圏毎に1カ所以上定められた病床数300以上の基幹定点医療機関(全国約500カ所)から毎月報告される。2013年11月分の報告を行った基幹定点医療機関数は472であった。

発生動向の概要

MRSA : 定点当たり報告数3.28(前月3.54)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。過去10年間の同月との比較では最も少なかった。報告数は高齢者に多く、70歳以上が全体の64%を占めていた(図1)。男女比(男性/女性)は1.8であった。

PRSP : 定点当たり報告数0.55(前月0.53)

定点当たり報告数は、2011年までは春から初夏と冬に多く推移していたが、2012年は年間を通じて報告数が少なく、季節性変動が明確でなかった。過去10年間の同月との比較では最も少なかった。報告数は小児と高齢者に多く、5歳未満が全体の47%を占める一方、70歳以上が全体の30%を占めていた(図2)。男女比(男性/女性)は1.4であった。

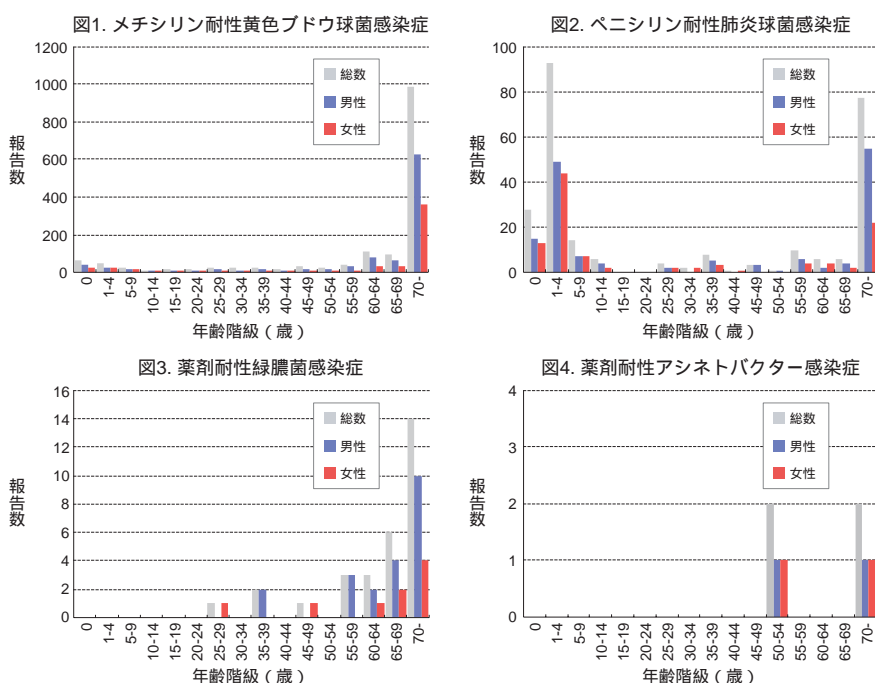
MDRP : 定点当たり報告数0.06(前月0.06)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向があったが、2012年は年間を通じてほぼ一定であった。過去10年間の同月との比較では2008年に次いで少なかった。報告数は高齢者に多く、70歳以上が全体の47%を占めていた(図3)。男女比(男性/女性)は2.3であった。

MDRA : 定点当たり報告数0.01(前月0.00)

定点当たり報告数は、報告数が極めて少ないため傾向の把握が困難である。今月の報告は男性が2例、女性が2例であった(図4)。

薬剤耐性菌感染症について(11月)





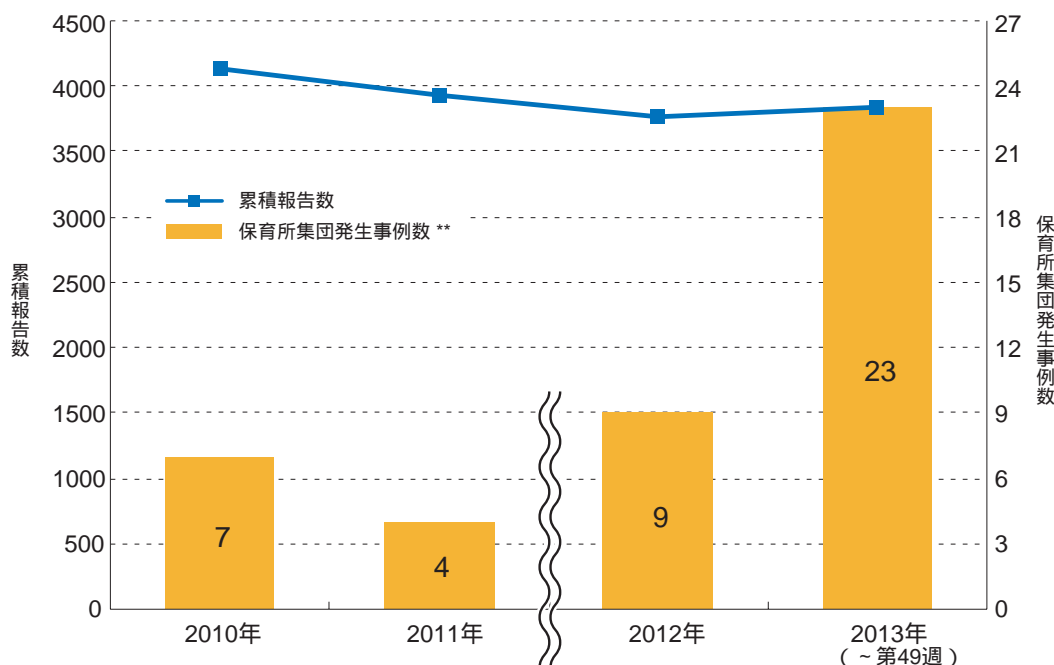
注目すべき感染症

保育所における腸管出血性大腸菌感染症集団発生事例の増加

2013年の感染症発生動向調査において、腸管出血性大腸菌感染症の保育所における集団発生*の増加が観察されている。第32週(8月5 ~ 11日)時点で、北海道、静岡県、埼玉県、福岡県、熊本県の5つの道県において、保育所に関連した集団事例が新たに発生、またはその報告が継続していた。また、8月13日には千葉県海匝保健所管内幼稚園でのO157 VT2事例(患者および患者家族計5名、うち2名が溶血性尿毒症症候群 : HUS)が公表された¹⁾。過去の保育所に関連した菌陽性者10名以上の集団発生事例は、2010年7例²⁾、2011年4例³⁾、2012年9例⁴⁾(病原体検出情報 : IASR参照)であったが、我々の感染症発生動向調査に基づく検索によると、今年の発生事例数は第31週時点で過去3年の各年間発生事例数を上回っていた。厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課は8月21日付で通知を发出し、全国各自治体の児童福祉主管課保育担当者に対し、流行状況と感染経路に関する情報提供、感染拡大防止策の周知徹底を図った⁵⁾。翌日には、厚生労働省健康局結核感染症課および医薬食品局食品安全部監視安全課は全国自治体の衛生主管部(局)に対し、このような集団発生事例の増加を周知するとともに、腸管出血性大腸菌感染症の発生動向に十分留意し、集団発生事例の厚生労働省への報告や感染症発生動向調査システム(NESID)への記載を徹底する旨の通知を发出するに至った^{6,7)}。

その後も保育所における集団発生事例は続き、第49週現在、保育所に関連した10名以上の集団発生は23例に上っている*(図1)。その発生時期は、全国の全ての腸管出血性大腸菌感

図1. 腸管出血性大腸菌感染症の累積報告数、保育所における集団発生事例数の年別推移 (2010 ~ 2013年第49週)



**保育所における集団発生事例数の過去数年間の比較について：
2013年の集団発生事例数はNESIDの情報、自治体への問合せ、自治体の記者発表に基づくものである。
一方、2010~2012年の集団発生事例数は、地方衛生研究所からの「集団発生病原体票」および「病原体個票」速報(病原微生物検出情報)とIASR記事によるものである。今回、少なくとも2012年に関してはNESID情報に基づいた検索で9例を検出し、病原体に基づいた検索数と同数であることを確認した。

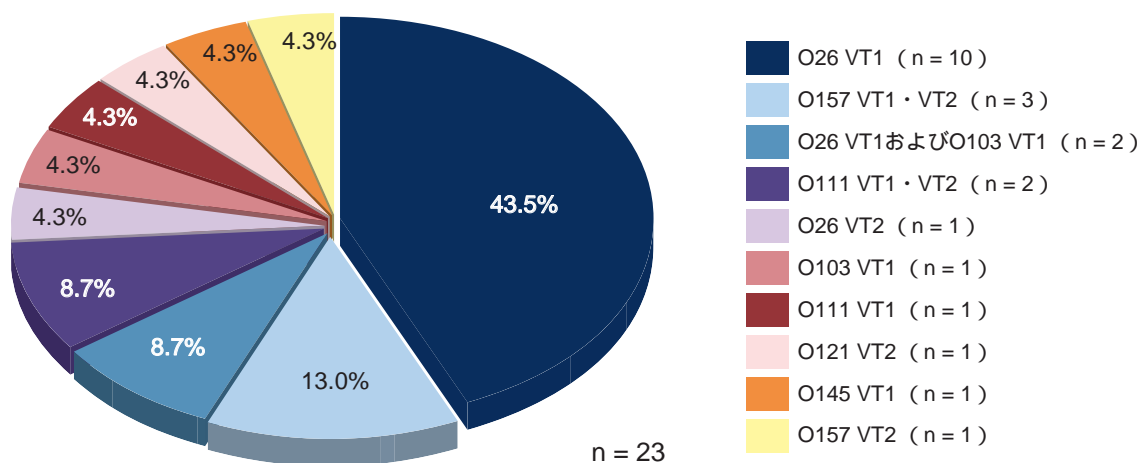
染症報告数の週別推移と同様の傾向を示した(図2)。なお、得られた情報の範囲内では、1例についてはプールでの感染が示唆された。

原因菌の血清群としては、O26が検出された事例が23例中13例(56.5%)と最多で、O157、O103、O111と続いた(図3) 重複あり)。O26が約半数を占める傾向は、過去数年にわたって続いている。

図2. 腸管出血性大腸菌感染症の報告数、保育所における集団発生事例数の週別推移 (2013年第1 ~ 49週)

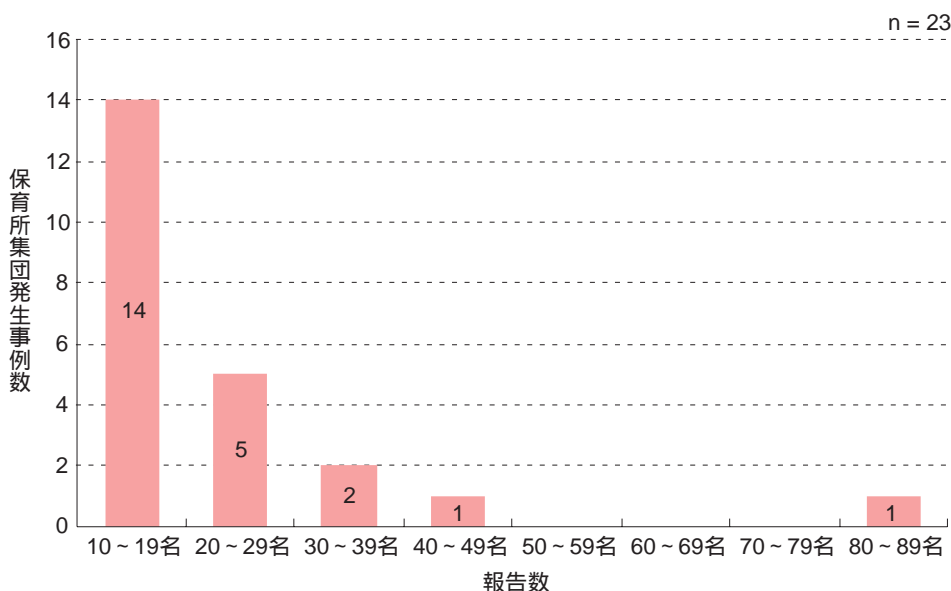


図3. 腸管出血性大腸菌感染症の保育所における集団発生事例数・原因菌の血清型・毒素型割合(2013年第1 ~ 49週)



また、集団発生の規模を報告数で層別化すると、1事例あたり10～19名が14例と最も多く、20～29名が5例、30～39名が2例と続き、80～89名と突出して多い事例が1例あった(図4)。この事例については、初発患者の発生(6月26日)から1カ月以上を経過した時点でも患者発生が継続していた。

図4. 腸管出血性大腸菌感染症の保育所における集団発生事例あたりの報告数
(2013年第1～49週)



腸管出血性大腸菌感染症は、HUSなどを合併し、小児の生命を脅かす全身感染症である。平成25年は保育所における集団発生事例の発生数が近年で最も多く推移したと考えられ、流行が速やかに終息しない事例もみられた。保育所においては、経口感染ではなく園児同士の接触感染により感染拡大する傾向がある⁸⁾。したがって、保育所は接触感染対策を念頭に園児の健康状態を一層注意深く把握する必要がある。保健所は、保育所に対し日頃から接触感染対策などに関する情報提供を行う一方、集団発生時には保育所と連携して調査・感染拡大防止を迅速に進めることが重要である。

- * 保育所における腸管出血性大腸菌感染症集団発生の定義：
感染症発生動向調査において、同一保育所に通う園児、その家族(同一姓、同一住所)、および職業などから当該保育所の関係者と考えられる症例が10名以上届出されていた場合に集団発生とした。
- ** 保育所における集団発生事例数の過去数年間の比較について：
2013年の集団発生事例数はNESIDの情報、自治体への問合せ、自治体の記者発表に基づくものである。一方、2010～2012年の集団発生事例数は、地方衛生研究所からの「集団発生病原体票」および「病原体個票」速報(病原微生物検出情報)とIASR記事によるものである。今回、少なくとも2012年に関してはNESID情報に基づいた検索で9例を検出し、病原体に基づいた検索数と同数であることを確認した。

- 1) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2012/o157-20130813.html>
- 2) <http://idsc.nih.go.jp/iasr/32/375/graph/t3752j.gif>
- 3) <http://www.nih.go.jp/niid/images/iasr/33/387/graph/t3872j.gif>
- 4) <http://www.nih.go.jp/niid/images/iasr/34/399/graph/t3992j.gif>
- 5) 「保育所等における腸管出血性大腸菌感染症集団発生事例の増加に伴う対応等について」
(平成25年8月21日付 厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課 通知)
- 6) 「最近の腸管出血性大腸菌感染症事例の特徴について(情報提供)」(平成25年8月21日 国立感染症研究所感染症疫学センター)
- 7) 「腸管出血性大腸菌感染症による集団発生事例について」(平成25年8月22日 厚生労働省健康局結核感染症課・厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課 通知)
- 8) 「2012年改訂版 保育所における感染症対策ガイドライン」(平成24年11月 厚生労働省)

国立感染症研究所感染症疫学センター

金山敦宏 齊藤剛仁 八幡裕一郎 中島一敏
高橋琢理 加納和彦 砂川富正 大石和徳



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>)からの引用です。

国立感染症研究所・感染症疫学センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

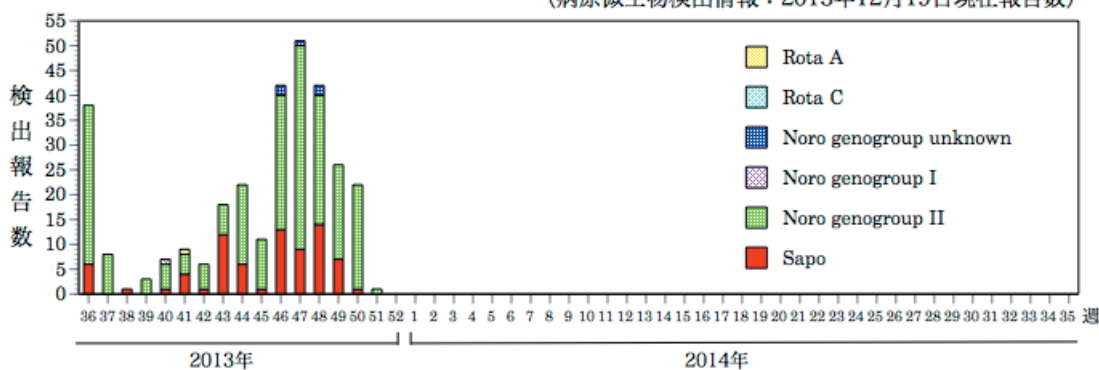
(2013年12月19日現在報告分)

感染性胃腸炎関連ウイルス 2013/14シーズン

2013/14シーズン当初からノロウイルス、サポウイルスなどの検出が報告されている。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2013/14シーズン

(病原微生物検出情報：2013年12月19日現在報告数)



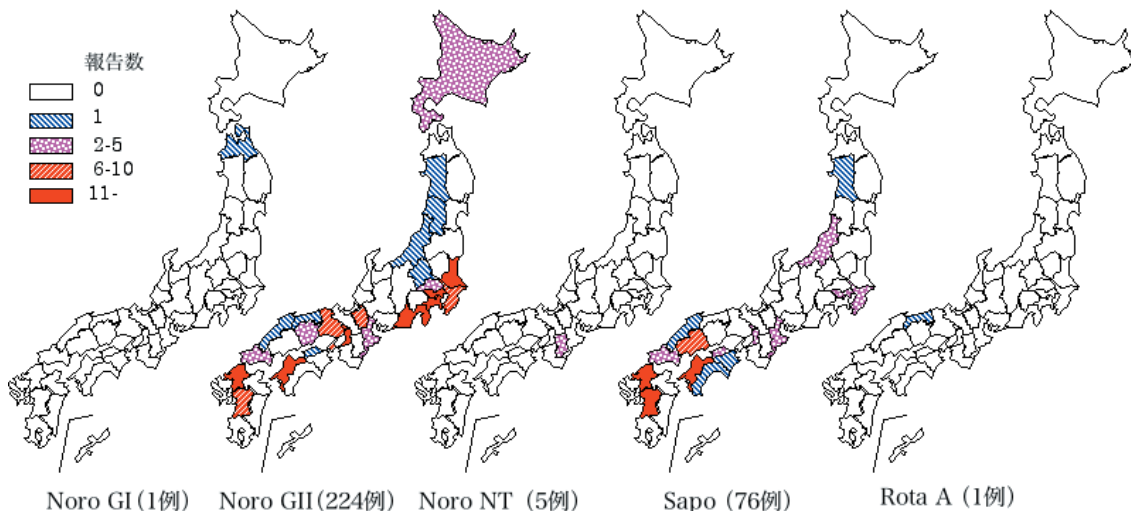
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

病原体個票では2013年第36週(9/2-8)~ 第51週(12/16-22) 検体採取週 までに、ノロウイルス genogroup(G)IIが23都道府県から224例、ノロウイルスGIが青森県から1例、ノロウイルスgenogroup 不明が奈良県から5例、サポウイルスが15都道府県から76例、A群ロタウイルスが鳥取県から1例報告されている。

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2013/14シーズン
(病原微生物検出情報：2013年12月19日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



上記ノロウイルスの報告には、保育所や小学校などにおける感染性胃腸炎の集団発生や、飲食店、ホテル、宴会場などにおける食中毒や有症苦情からの検出が含まれている。

ノロウイルス検出速報は <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html> を参照ください。



今インフルエンザシーズンの初めに経験したA(H1)pdm09 亜型ウイルスによる健康成人の重症インフルエンザ肺炎症例 について - 札幌

我々は、インフルエンザ流行期のごく初期である11月中旬に、本邦ではここ2インフルエンザシーズンほど影を潜めていたA(H1)pdm09亜型ウイルスが原因と思われる健康成人の重症インフルエンザ症例を経験したので報告する。

症 例：患者は39歳の女性で、HIVを含め免疫不全はなく、10年前に弁膜症の治療を受けているものの、日常生活上の健康問題はほとんどなかった。2013年11月上旬から37 台の微熱を伴う乾性咳嗽があり、同月16日、38.0 の発熱と呼吸困難のために札幌のA病院を訪れた。当初咳喘息が疑われ入院し、19日胸部レントゲンとCT検査で両側の間質性肺炎像が認められ、鼻腔ぬぐい液を用いた迅速検査でA型インフルエンザ抗原が陽性となった患者である。その後低酸素血症が確認され急性呼吸窮迫症候群(ARDS)の状態に陥り、ICUで挿管管理下に置かれた。

12月に入って喀痰からメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)が検出されたため、細菌性肺炎としての治療も開始されており、報告日(12月13日)現在、多臓器不全の傾向にある。

ウイルス学的検査成績と診断と抗ウイルス治療：入院後9日目に採取された気管吸引喀痰と11日目に採取された咽頭ぬぐい液についてウイルス分離とLamp法によるウイルス遺伝子検出を行ったところ、前者からLamp法でA(H1)pdmウイルス遺伝子が検出された。また、11月20日と12月2日に採取されたペア血清について市販の抗原(デンカ生研)を用いた赤血球凝集抑制(HI)試験を行ったところ、A/California/07/2009(H1N1pdm09)ウイルス抗原に対して急性期HI価1:10のところ2週間後の血清で1:320と大きな上昇が認められた。一方、A/Texas/50/2012(H3N2)、B/Massachusetts/2/2012(山形系統)、B/Brisbane/60/2008(Victoria系統)に対してはすべて1:20となり、A(H1)pdm09ウイルスによる感染があったことが血清学的にも支持された。なお本症例の診断上、先行する間質性肺炎・肺線維症などの基礎疾患は除外されていることから、同ウイルス感染による重症肺炎と診断される。

インフルエンザが強く疑われ始めた19日(発症3日後)から、ウイルスに対する特異的治療としてラピアクタ300mg/日、タミフル150mg/日がそれぞれ11月28、30日まで投与されたが、症状の改善には至らなかった。

考 察：札幌地域では2013年11月4日採取の試料からA(H3)亜型ウイルスが分離されているものの、その後は11月15日採取の試料からA(H1)pdm09亜型ウイルスが今シーズン初分離されているが¹⁾、本症例はそれとほぼ同時期、流行のごく初期に出現した重症インフルエンザといえる。

本疾患の原因となったと思われるA(H1)pdm09亜型ウイルスは、2009～2010年にかけて大流行した。初期には健康成人にも多くの肺炎が報告されたが²⁾、その後二次感染による重症化も報告されている³⁾。本症例はこれらの報告を髣髴とさせるものであった。その後本邦では、同ウイルスはごく少数しか分離されていない⁴⁾。しかしながら世界的にみると、一昨年あたりから分離ウイルスの中で大きな割合を占めるようになってきており⁵⁾、今後わが国でも再び警戒して

おく必要があろう。その観点で、患者は職員が海外と行き来のある旅行関連の会社に勤務しており、今回の原因ウイルスが海外から持ち込まれた可能性もある。一方、同ウイルスがすでに水面下で地域流行していて感染した可能性も否定できない。

本症例はA病院にとって今シーズン最初のインフルエンザ症例であり、当初は喘息との判断で一般病棟に入院している。迅速検査で感染が疑われた後で隣のベッドの患者1名、病棟看護師数名がインフルエンザを発症し迅速診断陽性となり、一時病棟での感染拡大が疑われる事態となった。重症化した二次感染例は出ず無事収束したものの、ほとんど準備のできていない状態での突然のインフルエンザの出現は、医療現場に大きな動揺をもたらす出来事であり、日常的な感染対策の重要性が改めて認識させられた。

参考文献

- 1) 札幌市衛生研究所, 札幌市における主な感染症の発生動向, インフルエンザ
<http://www.city.sapporo.jp/eiken/infect/trend/graph/I501.html>
- 2) Chowell G, Bertozzi SM, Colchero MA, *et al.*, Severe respiratory disease concurrent with the circulation of H1N1 influenza, *N Eng J Med* 361: 674-679, 2009
- 3) CDC, Bacterial coinfections in lung tissue specimens from fatal cases of 2009 pandemic influenza A (H1N1)-United States, May-August 2009, *MMWR* 58:1071-1074, 2009
- 4) 国立感染症研究所ほか, 特集インフルエンザ 2011/12シーズン, *IASR* 33: 285-294, 2012
- 5) Influenza update, WHO,
http://www.who.int/influenza/surveillance_monitoring/updates/2013_12_09_surveillance_update_200.pdf

手稲溪仁会病院

武井健太郎 水戸陽貴 岸田直樹 芹澤良幹

国立病院機構仙台医療センター臨床研究部ウイルスセンター

伊藤洋子 大宮 卓 西村秀一

(IASR 2014年2月号掲載予定記事)



海外感染症情報

*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

鳥インフルエンザA(H5N1)に感染した患者の発生状況について(更新5)

2013年12月10日 WHO(AFRO)

2003年から今年12月10日までに、鳥インフルエンザA(H5N1)ウイルスに感染したと確定診断された患者は、15か国から648人が世界保健機関(WHO)へ公式に報告されています。このうち384人が死亡しています。

10月7日以降、新たにインフルエンザA(H5N1)ウイルスに感染したと確定診断された患者は7人です。カンボジアから6人、インドネシアから1人の患者が報告されました。

カンボジアでは、今年、患者数が増加しました(2005年から2012年までの患者数は21人で、今年の患者数は26人です)。これは、サーベイランスと医師の疾患に関する認識が向上したことや、家きんでウイルスの循環が増加した可能性があります。しかし、致死率は減少しています(昨年までは90%でしたが、今年は54%です)。

昨年までは、カンボジアで検出されたH5N1ウイルスのクレードは1.1が優勢でした。しかし、今年の初めから人と鳥から分離されたウイルスを解析した結果、クレード1.1とクレード2.3.2.1の再集合によって発生した新たな遺伝子型でした。この再集合による新たなウイルスの発生と今年の患者数の増加との関連はまだ確認されていません。

新たに報告された7人の患者は散発的に発生したものと考えられており、地域内で伝播している根拠はありません。カンボジアとインドネシアでは、家きんの間でインフルエンザA(H5N1)ウイルスが広く常在しており、今後も散発的な患者や小規模の集団感染が発生することが予想されます。

家きんの間でインフルエンザウイルスが循環している時は、特に家で飼育されている感染した家きんや、汚染された環境に暴露する人々の中で散発例や小規模の集団発生が発生する可能性があります。しかし、現在のところ、このインフルエンザA(H5N1)ウイルスは人の間で効率よく感染せず、このウイルスが地域レベルで拡大するレベルは依然として低いです。

中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について(更新60)

2013年12月17日 WHO(GAR)

12月17日付けで公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、WHOはサウジアラビアでMERS(マーズ)コロナウイルスに感染した確定患者が新たに2人発生したとの報告を受けました。

1人目の患者はサウジアラビアのジャウフ(Jawf)州に住む51歳の女性で、11月20日に発症しました。この患者には基礎疾患(持病)があり、集中治療室で治療を受けるためにリヤド(Riyadh)に移送されました。動物との接触歴はなく、疫学調査が進められています。2人目の患者は26歳の女性で、リヤドの医療従事者ですが、サウジアラビア人ではありません。この患者は無症状で、11月21日にWHOに報告された確定患者(37歳男性)の接触者であったと報告されました。

全体として、昨年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は165人で、このうち71人が死亡しました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症し

た患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。

これまでに報告された患者は初発症状として呼吸器疾患がみられました。下痢のほか、ショックを伴う腎不全や急性呼吸窮迫症候群(ARDS)を含む合併症もみられています。重症の免疫不全患者では、典型的な所見や症状がみられない可能性もあります。

医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する重要性を再認識すべきです。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

MERSコロナウイルスに感染して重症となるリスクが高い人は、ウイルスが存在する可能性があると思われる農場や飼育小屋を訪れる際に、動物との接触を避けるべきです。一般市民は、農場を訪れる際に、動物を触る前と触った後の定期的な手洗いを行う、病気の動物との接触を避ける、食品衛生対策を実施する等の一般的な衛生対策をしっかりと実施すべきです。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは、現在の状況について事務局長に助言するため、国際保健規則に基づく緊急委員会を開催しました。緊急委員会は、WHOの全地域の国際的な専門家から構成されており、現時点の情報に基づいてリスクアセスメントを行った結果、満場一致で、国際的な公衆衛生上の脅威となる緊急事態(Public Health Emergency of International Concern : PHEIC)の要件は満たしていないと助言しました。

鳥インフルエンザA(H7N9)の患者が発生しています(更新35)

2013年12月17日 WHO(GAR)

12月17日付けで公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出産委員会は、12月15日と12月16日、新たに鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染した患者が2人発生したとWHOに報告しました。

1人目の患者は広東省の39歳の男性で、12月6日に発症し、12月11日に病院に入院しました。現在、容態は重篤です。

2人目の患者は広東省の65歳の女性で、生きた家さんとの接触歴がありました。この患者は12月11日に発症し、12月15日に病院に入院しました。現在、容態は重篤です。

現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

中国政府は、サーベイランス及び分析の強化、患者管理と治療の強化、市民とのリスクコミュニケーションや情報提供の実施、国際的な協力と情報交換の強化、科学的な研究の継続を含む、サーベイランスや感染制御対策を行っています。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

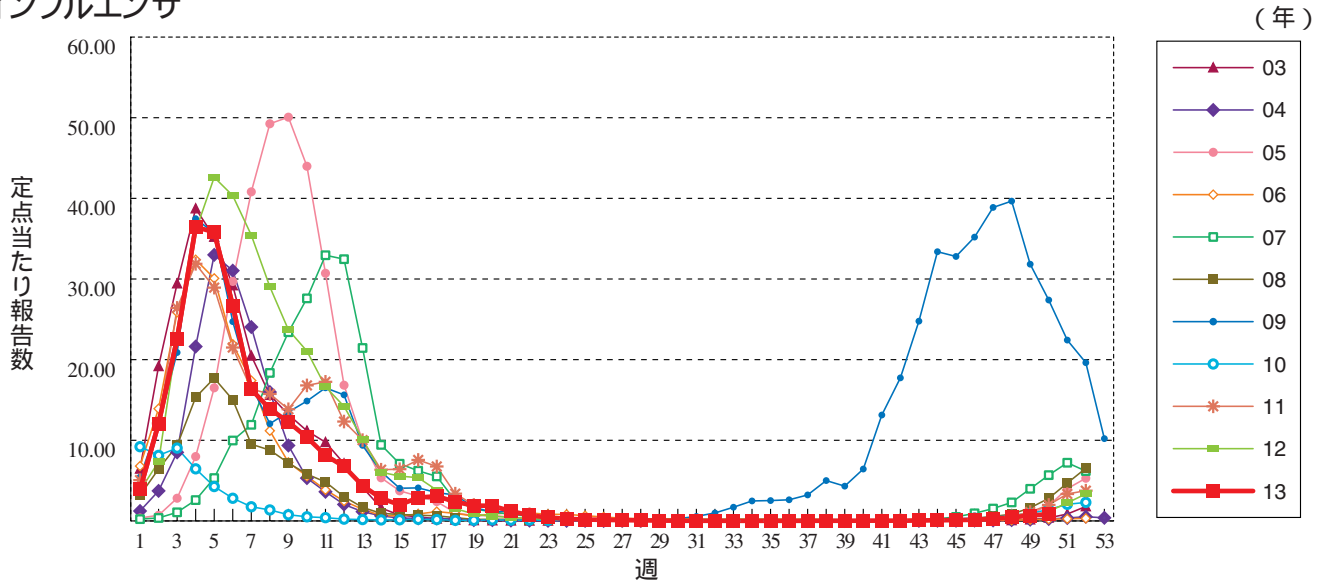


感染症の話

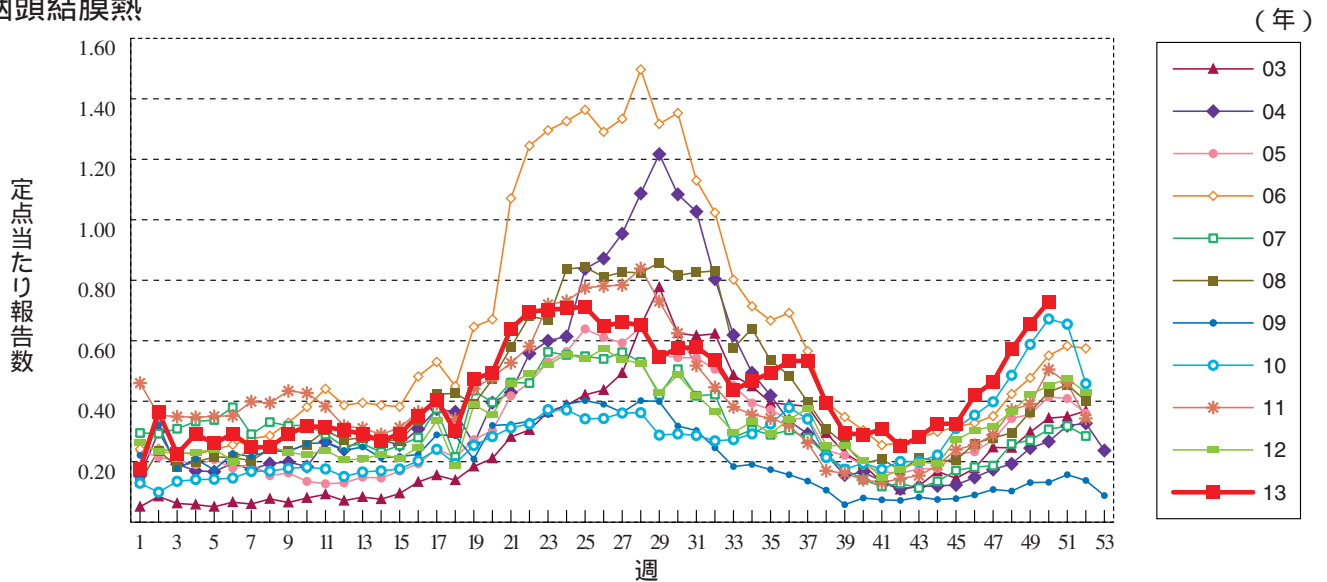
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(50週)

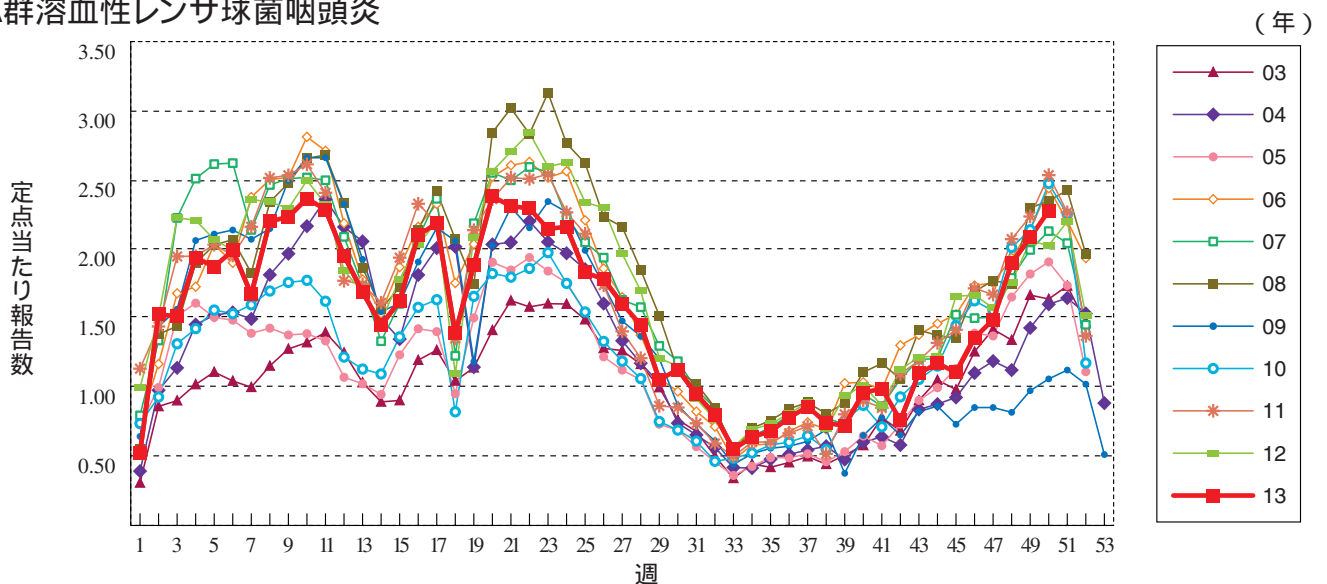
インフルエンザ



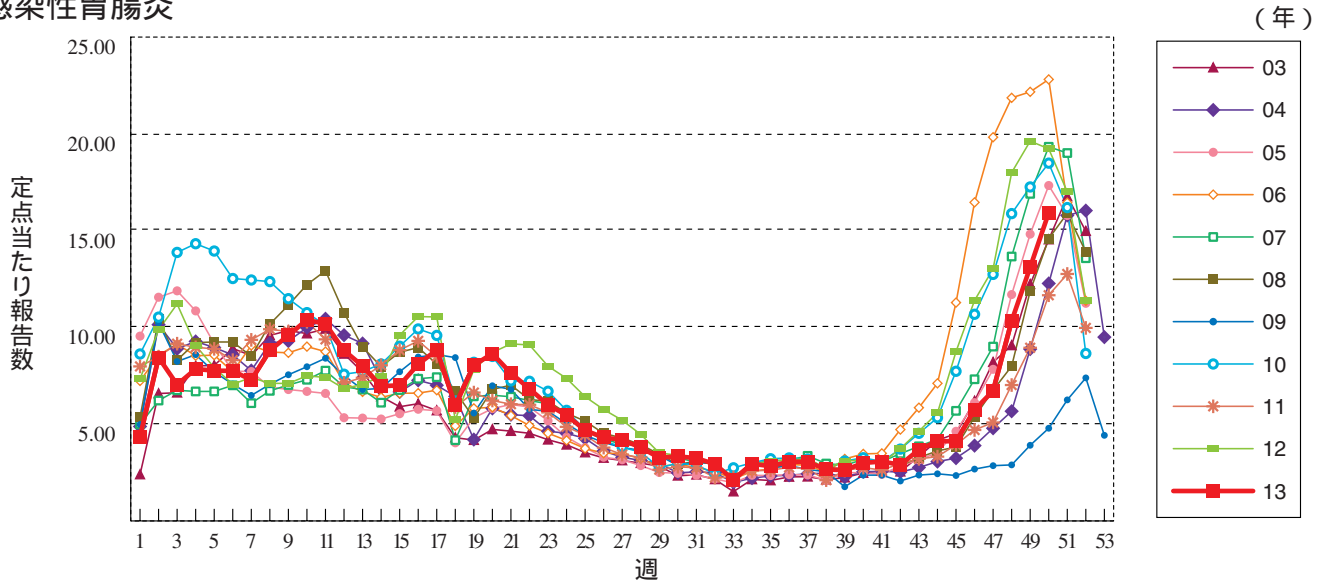
咽頭結膜熱



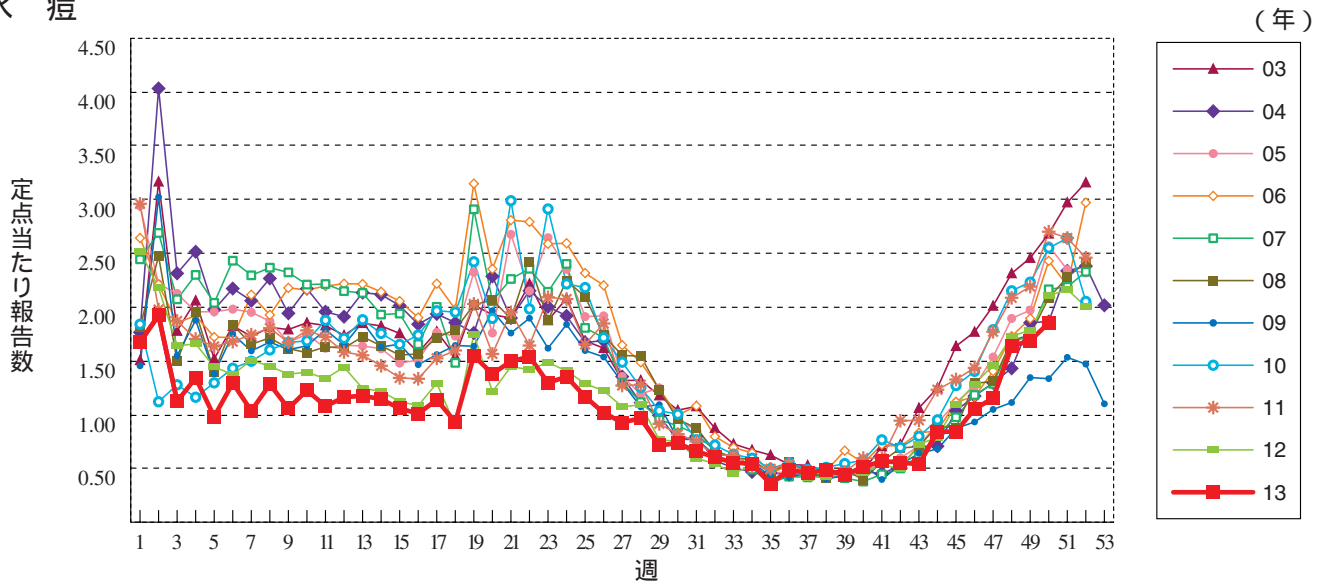
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



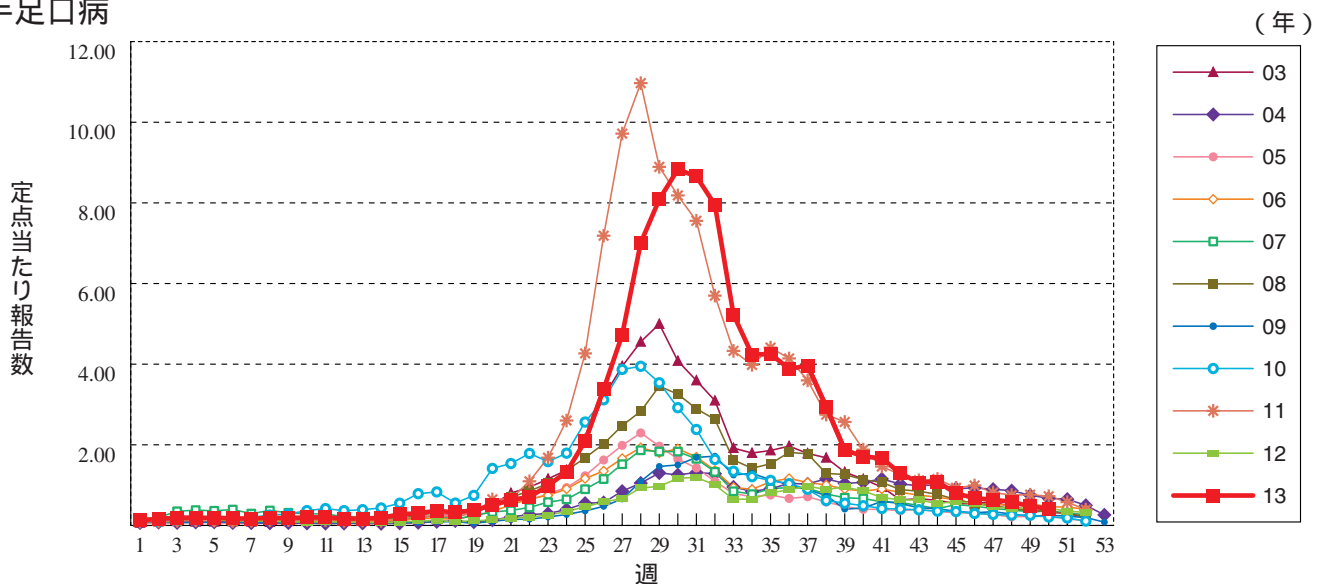
感染性胃腸炎



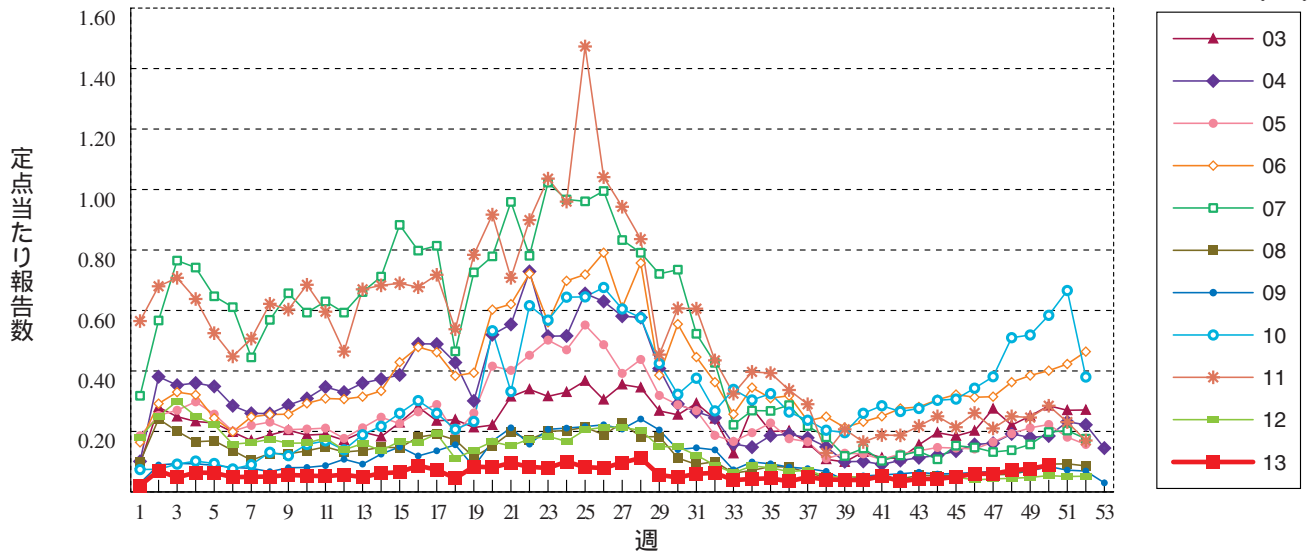
水痘



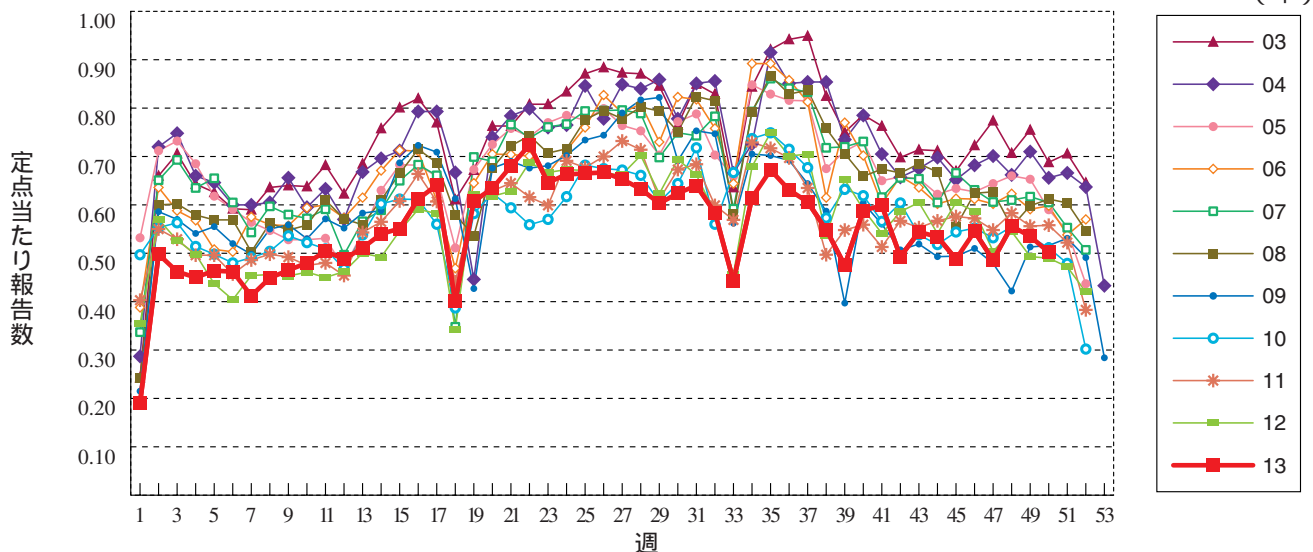
手足口病



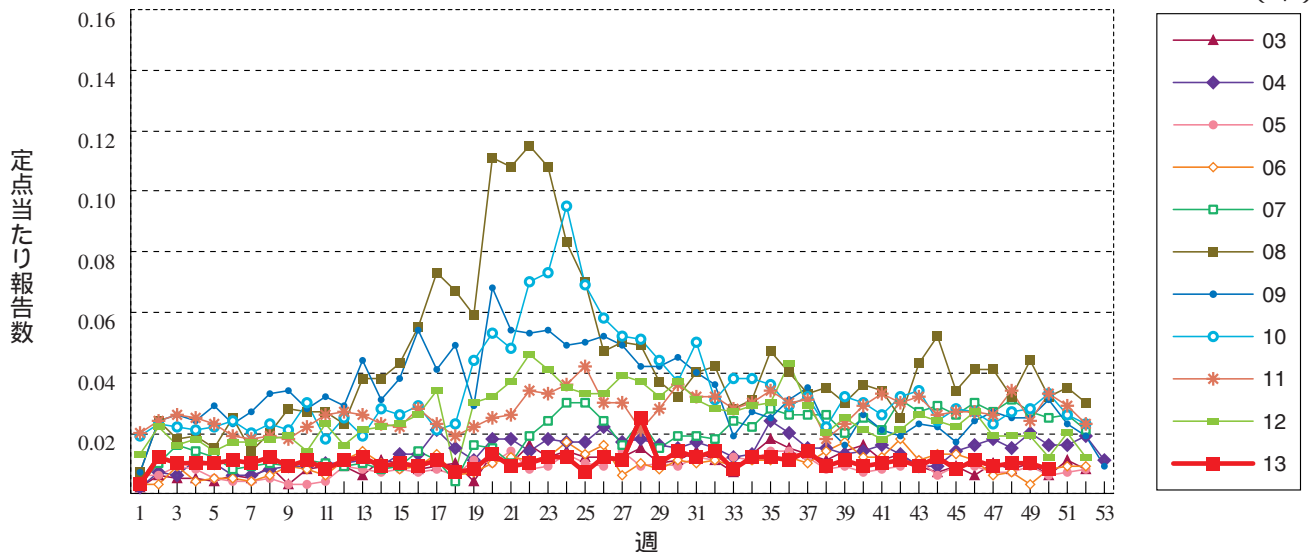
伝染性紅斑



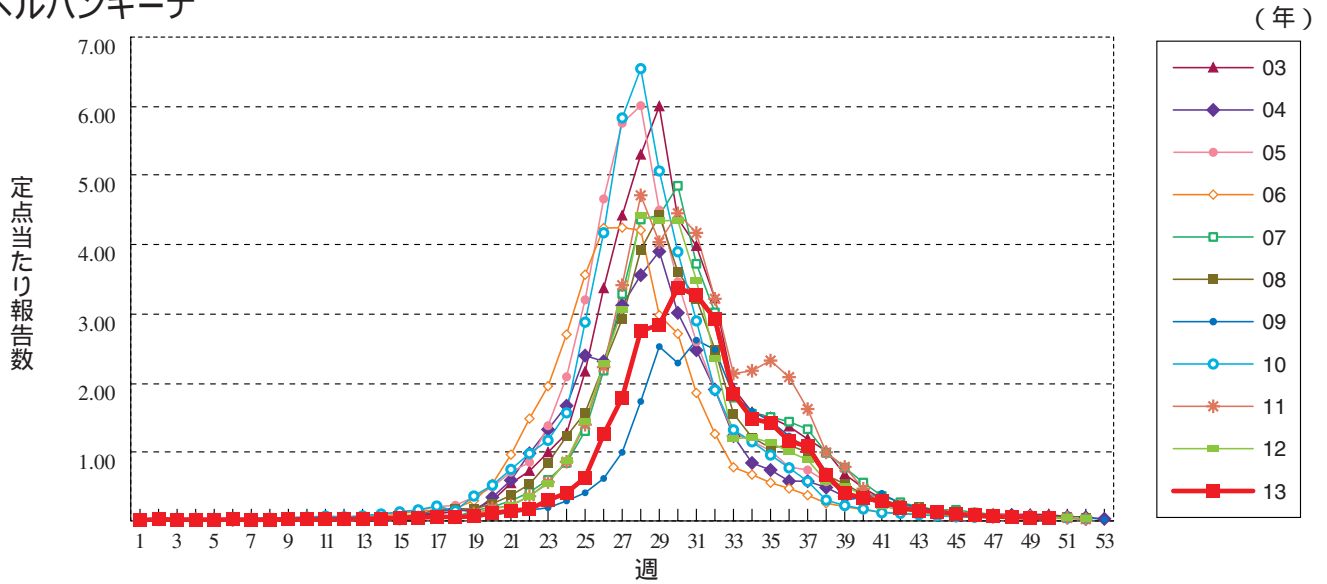
突発性発しん



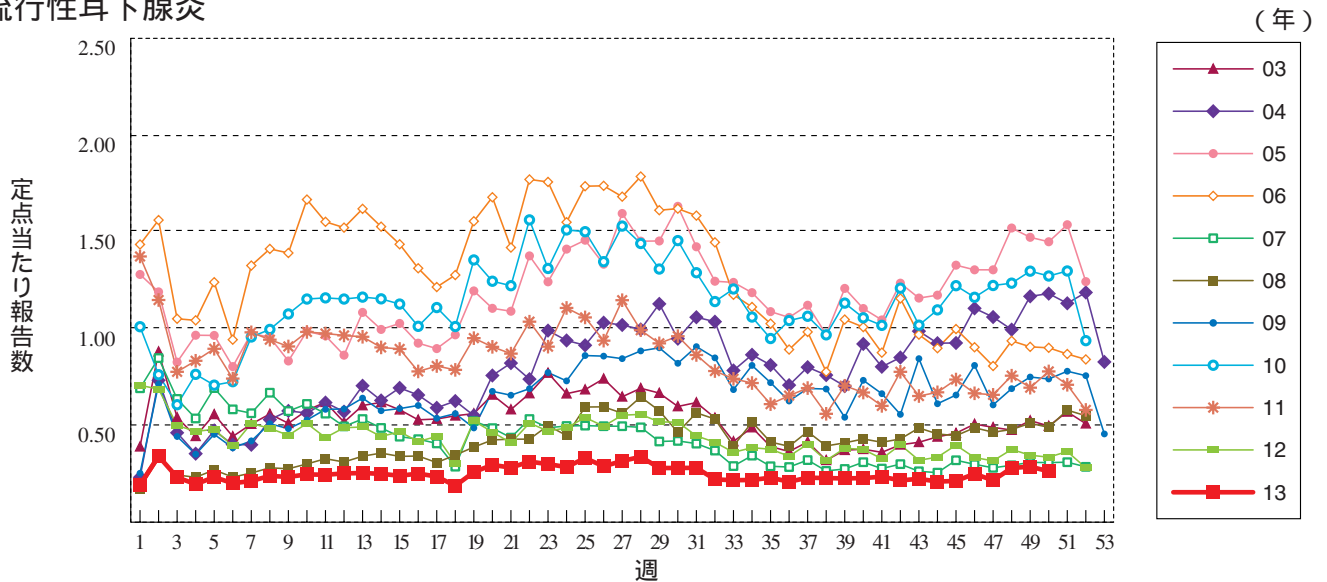
百日咳



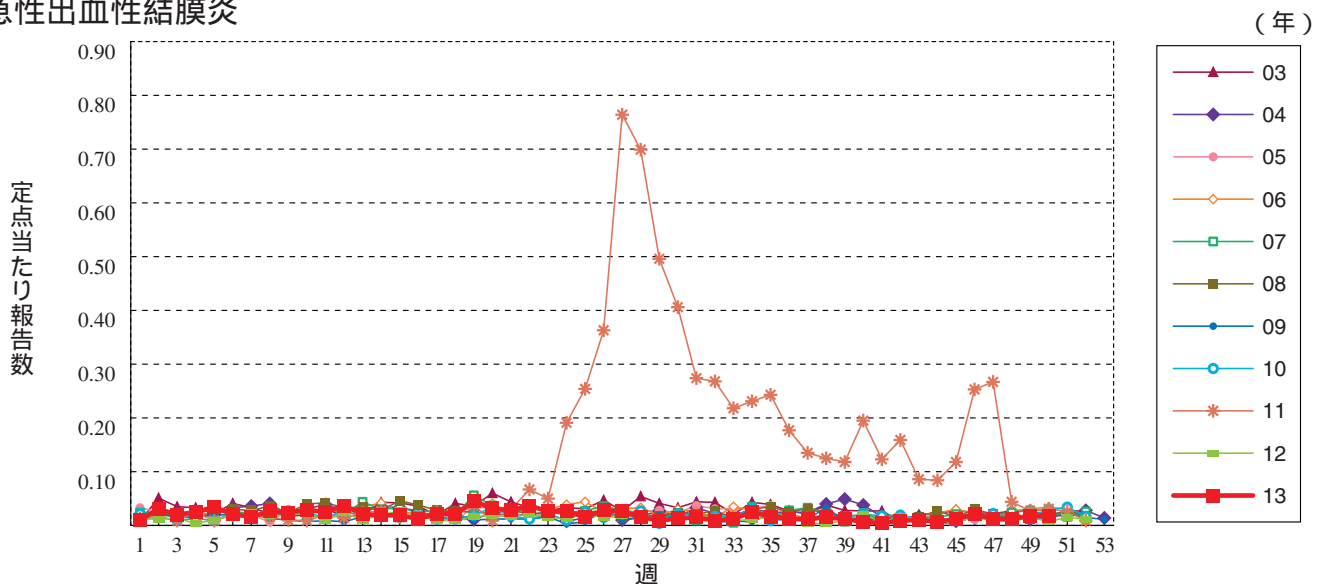
ヘルパンギーナ



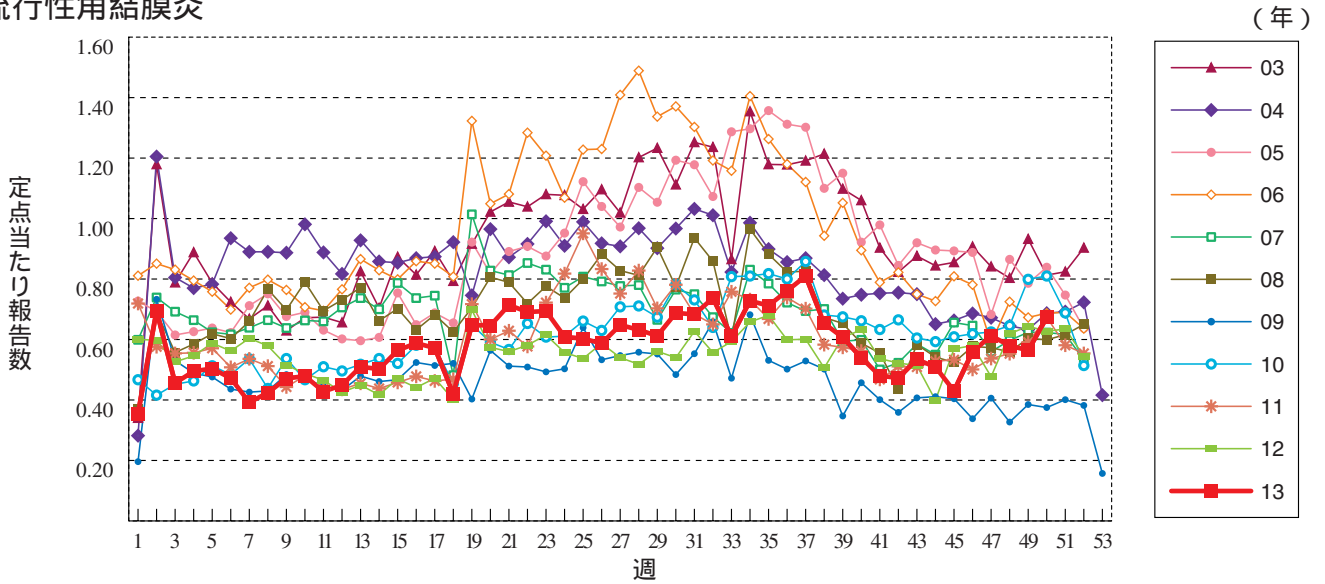
流行性耳下腺炎



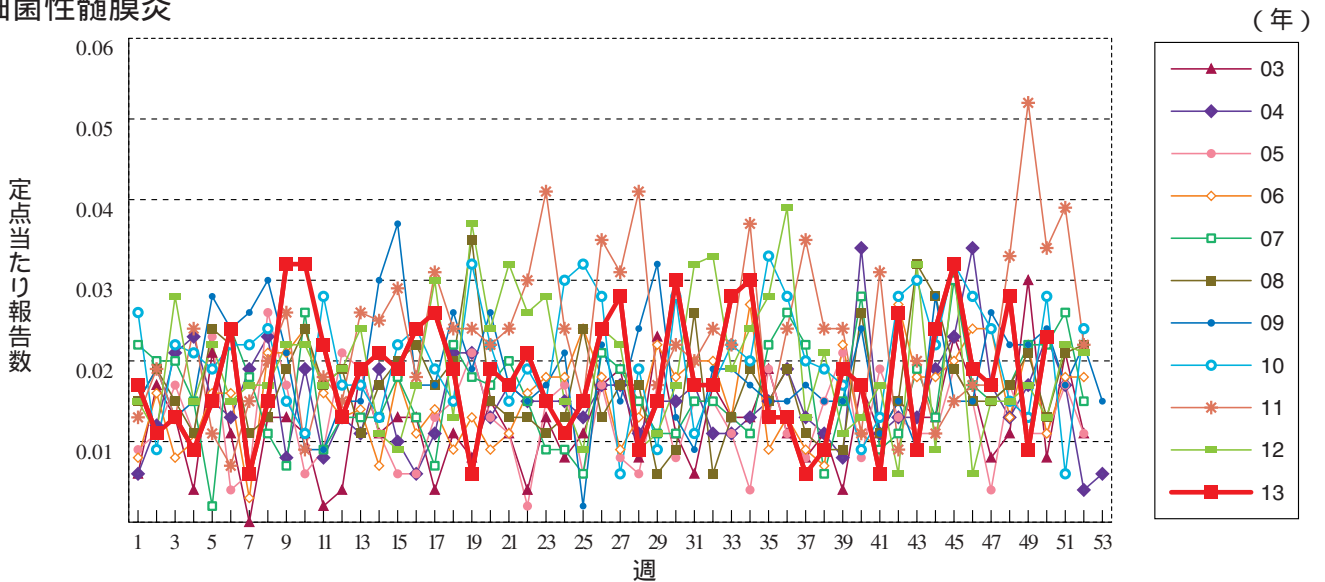
急性出血性結膜炎



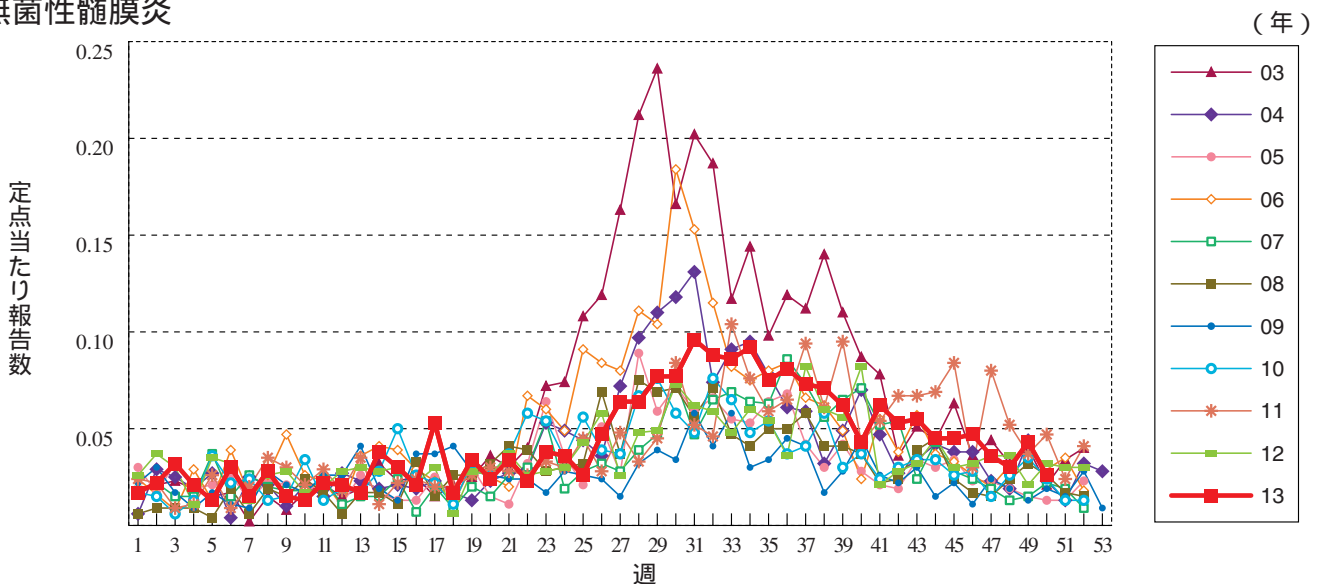
流行性角結膜炎



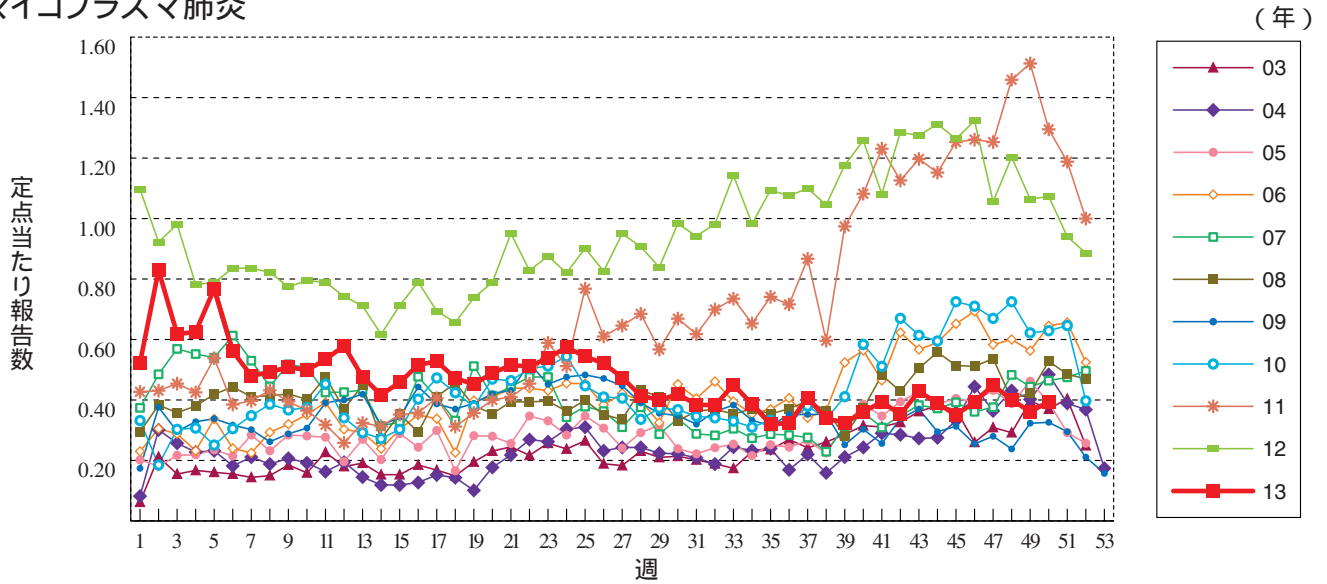
細菌性髄膜炎



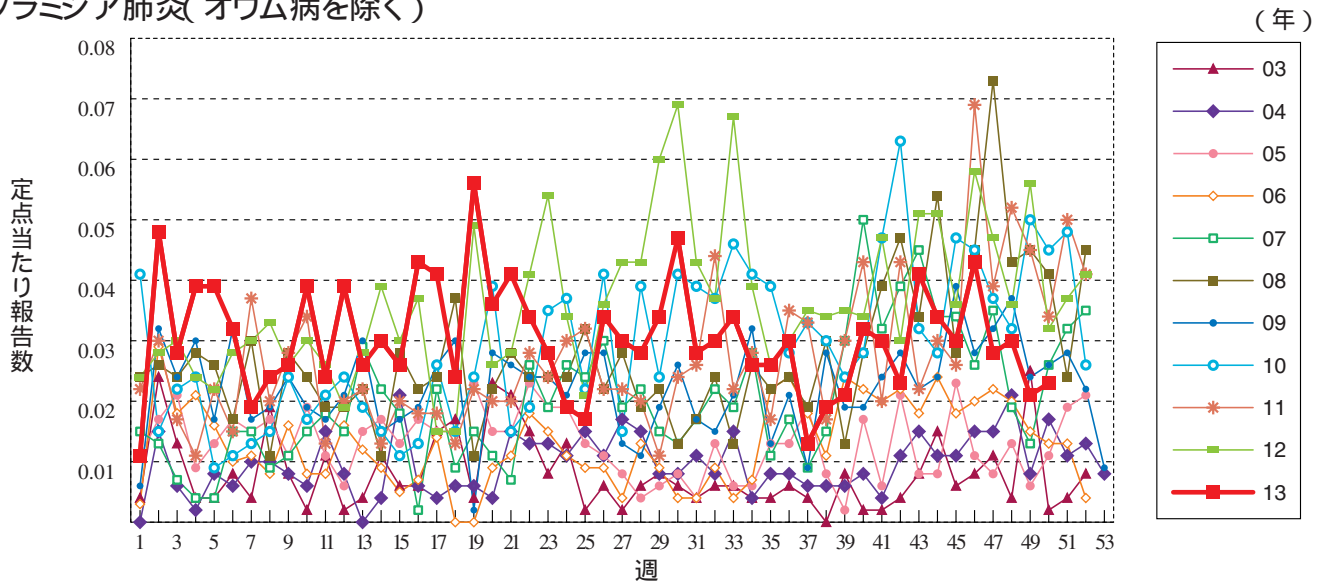
無菌性髄膜炎



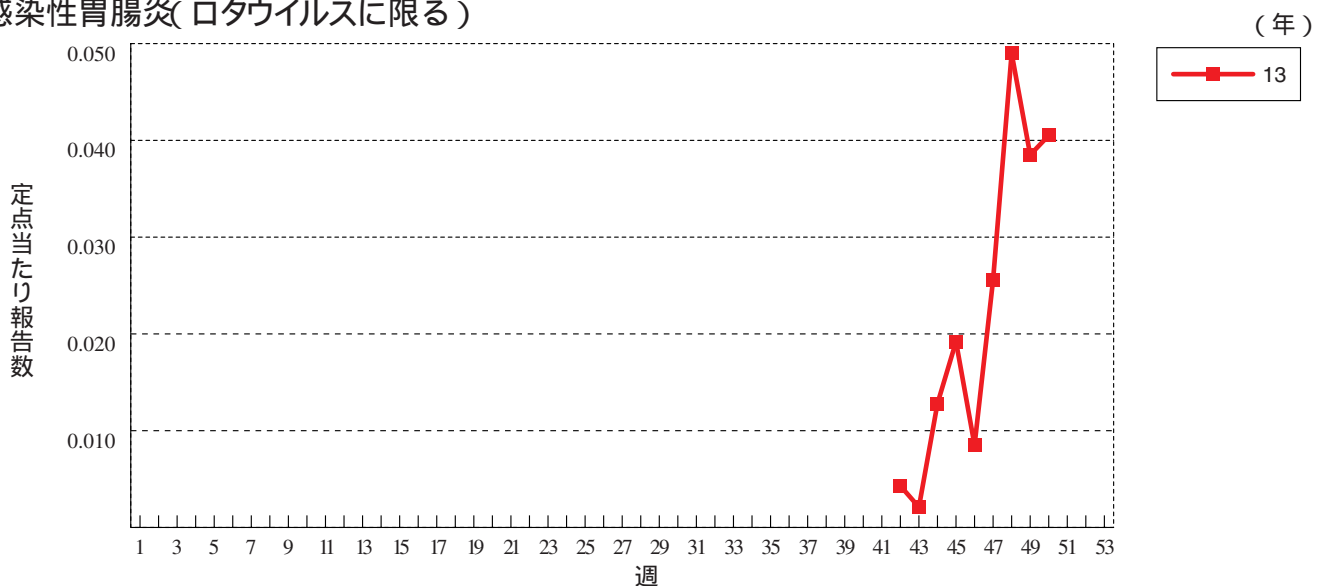
マイコプラズマ肺炎



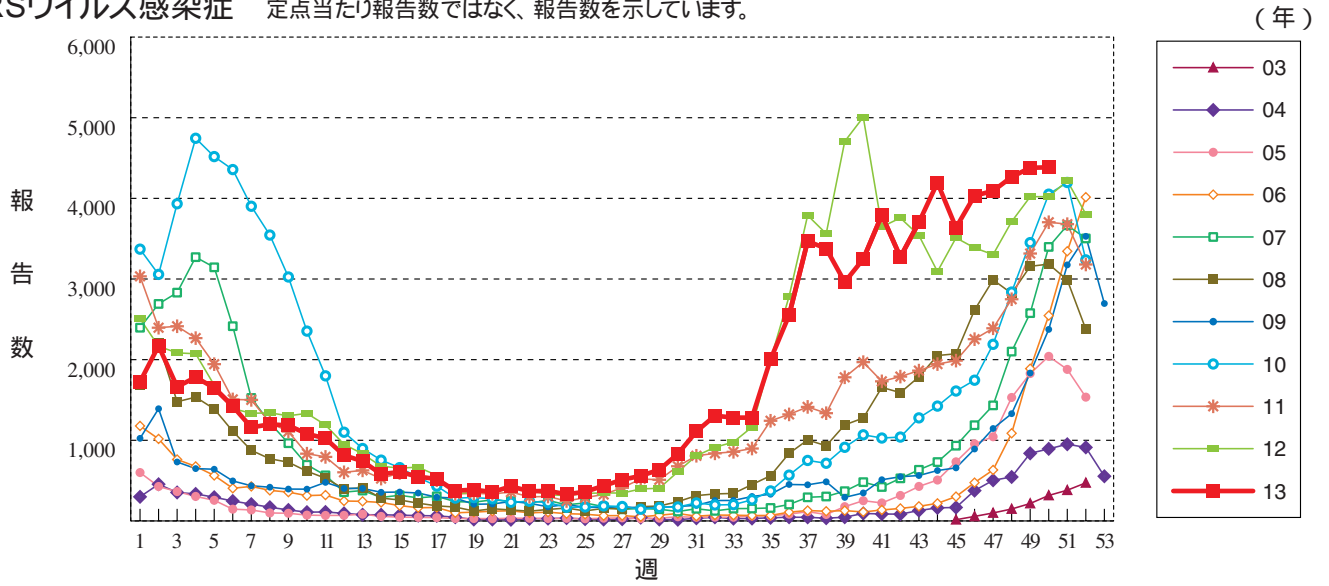
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)



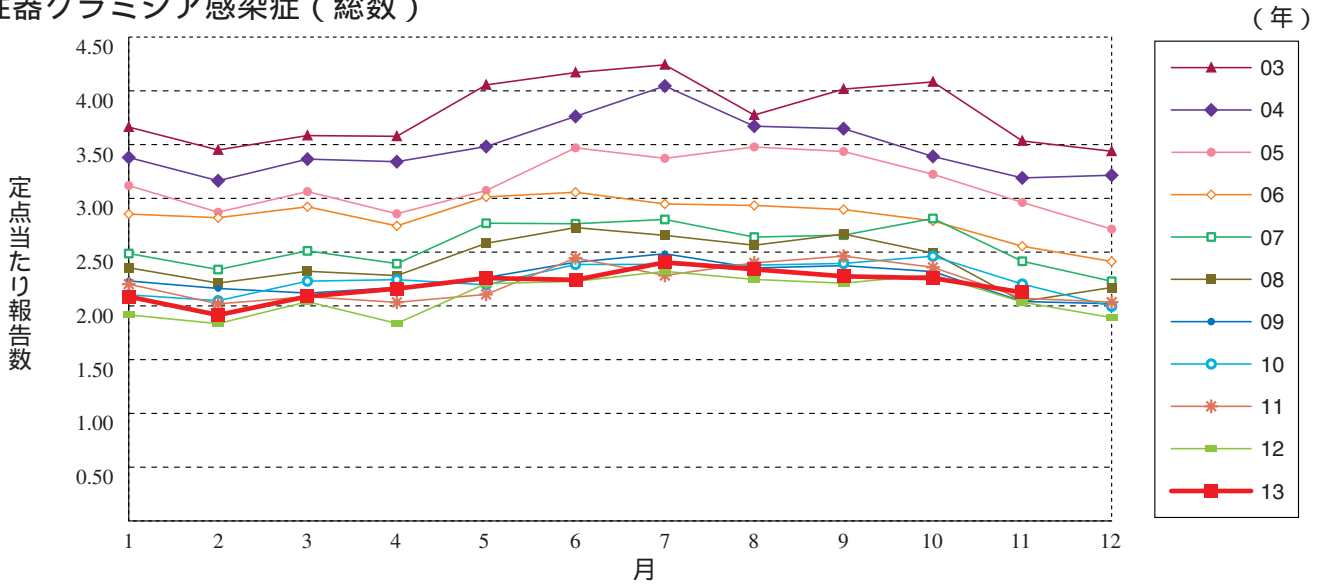
RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。



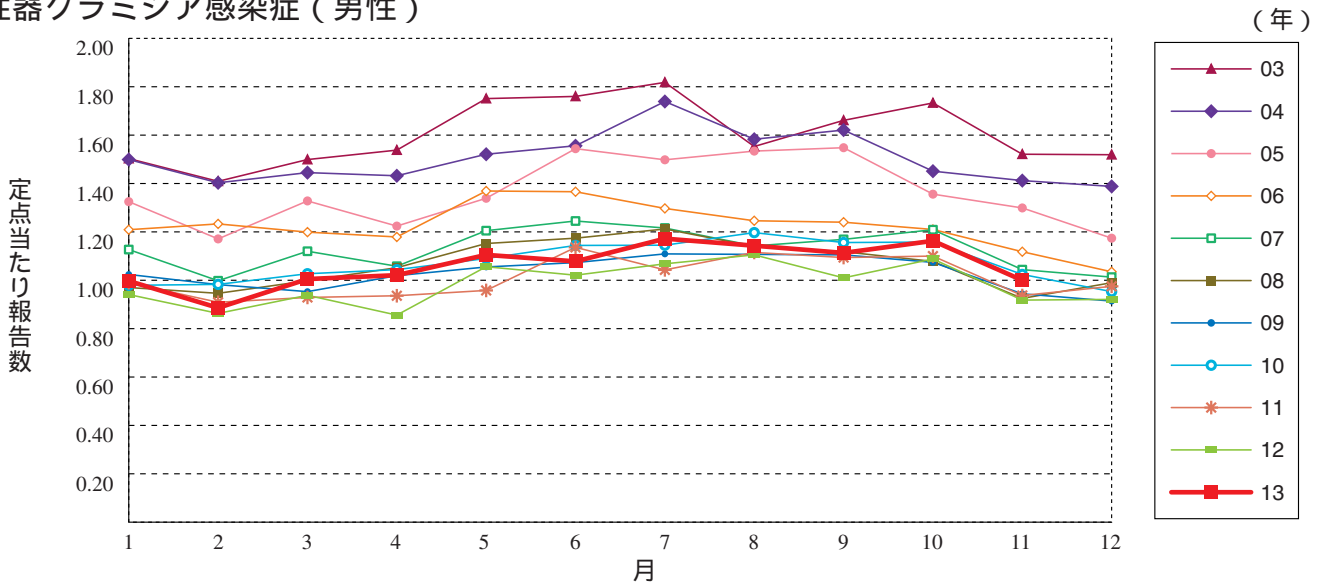


グラフ総覧(11月)

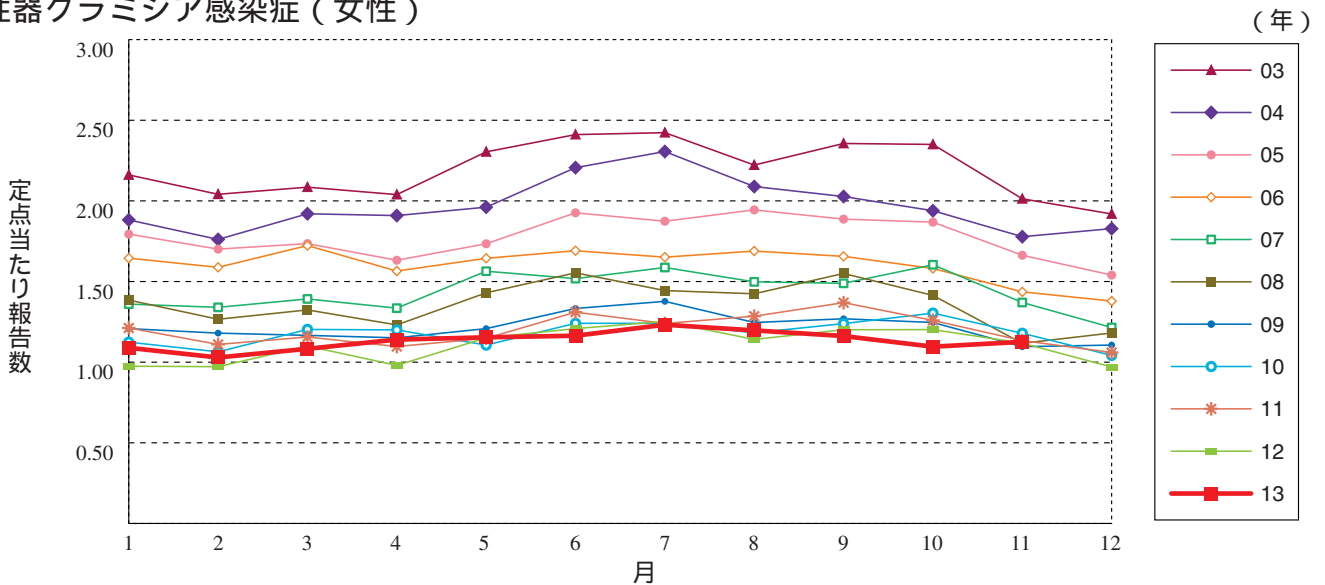
性器クラミジア感染症(総数)



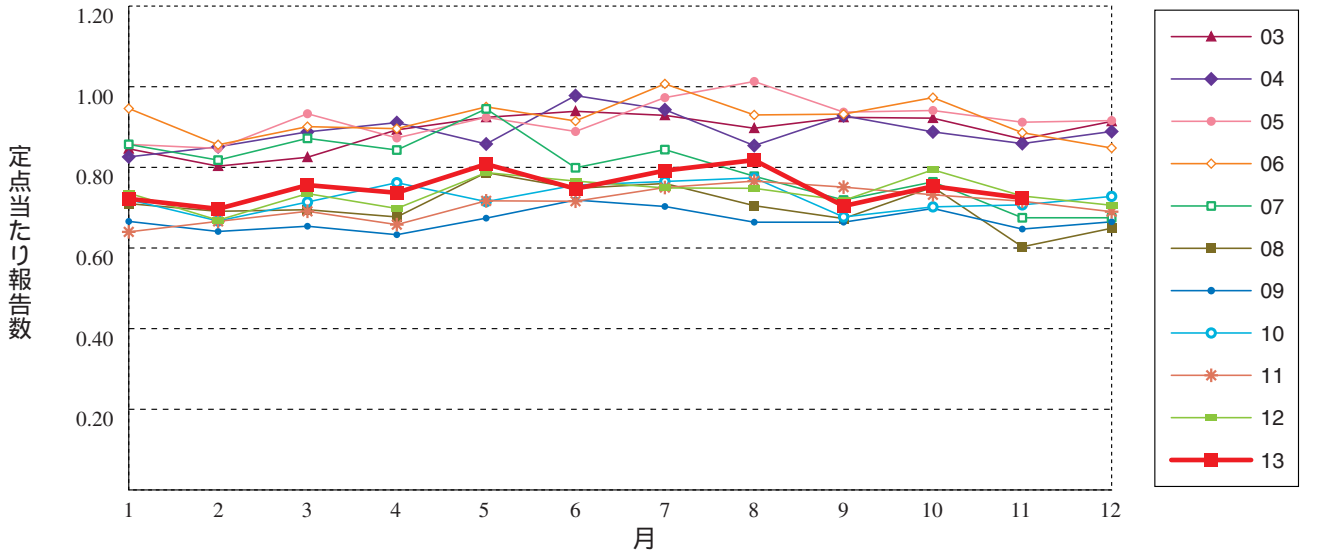
性器クラミジア感染症(男性)



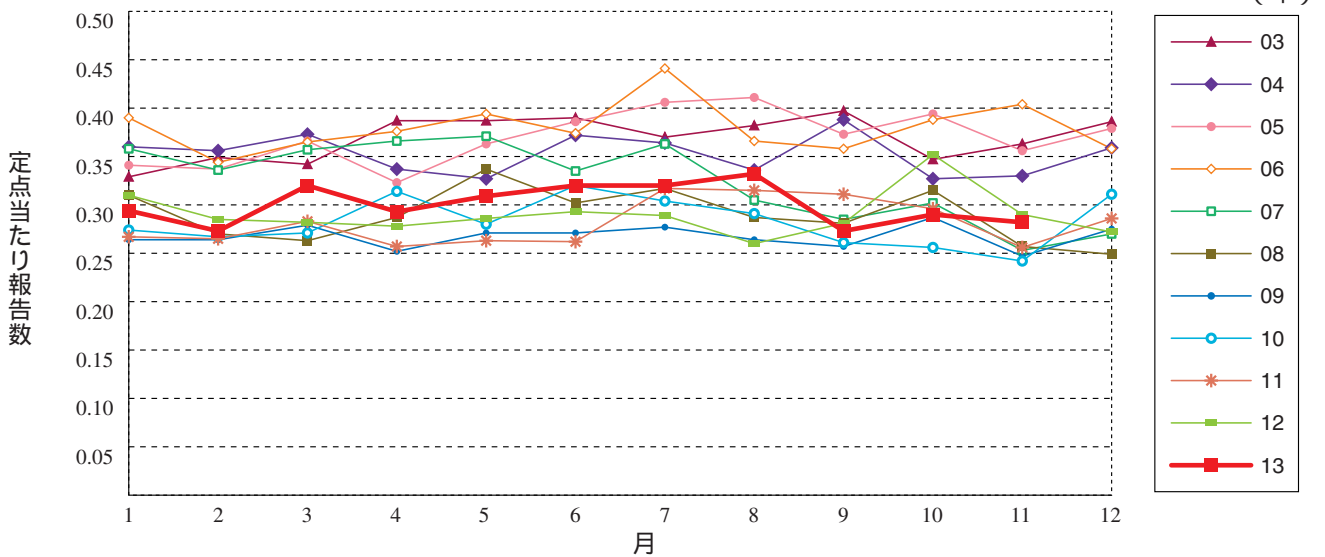
性器クラミジア感染症(女性)



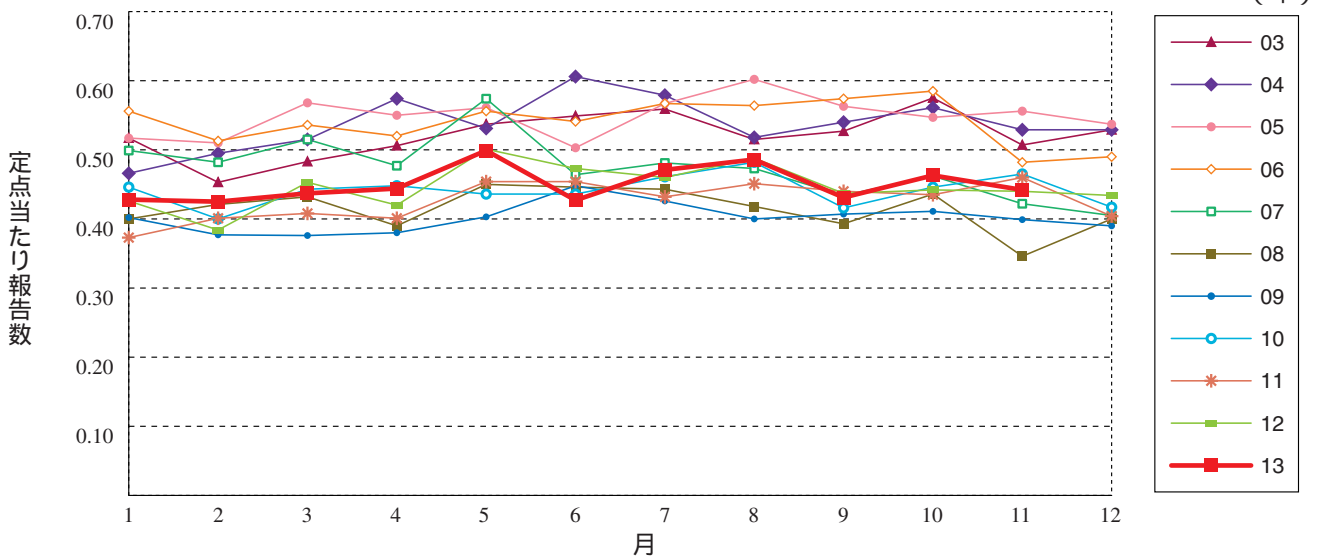
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



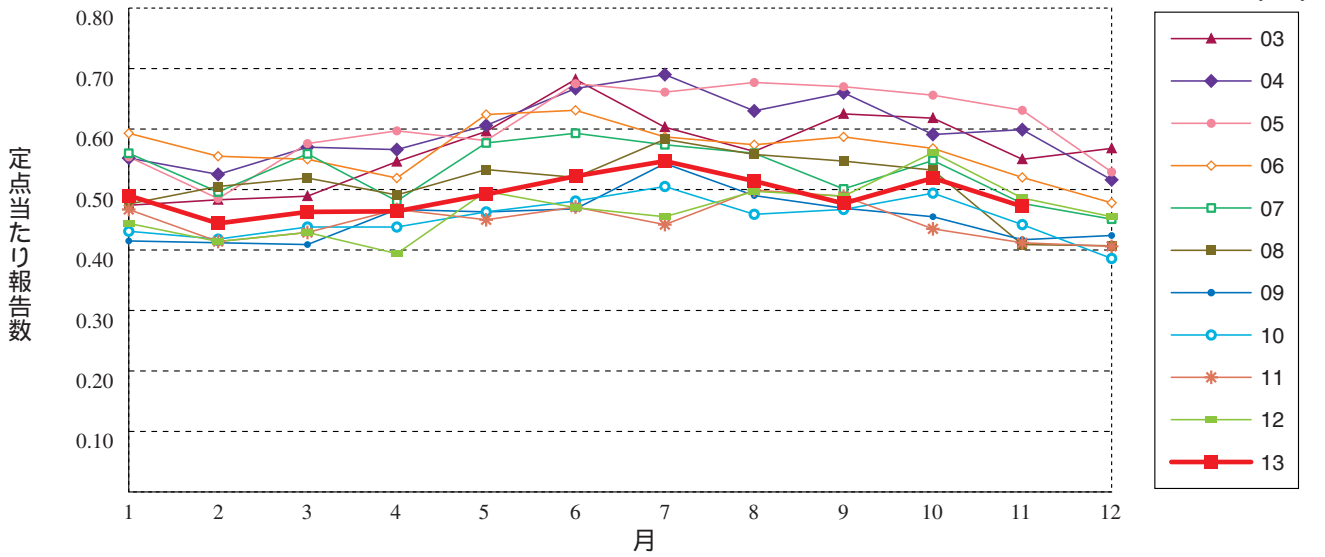
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



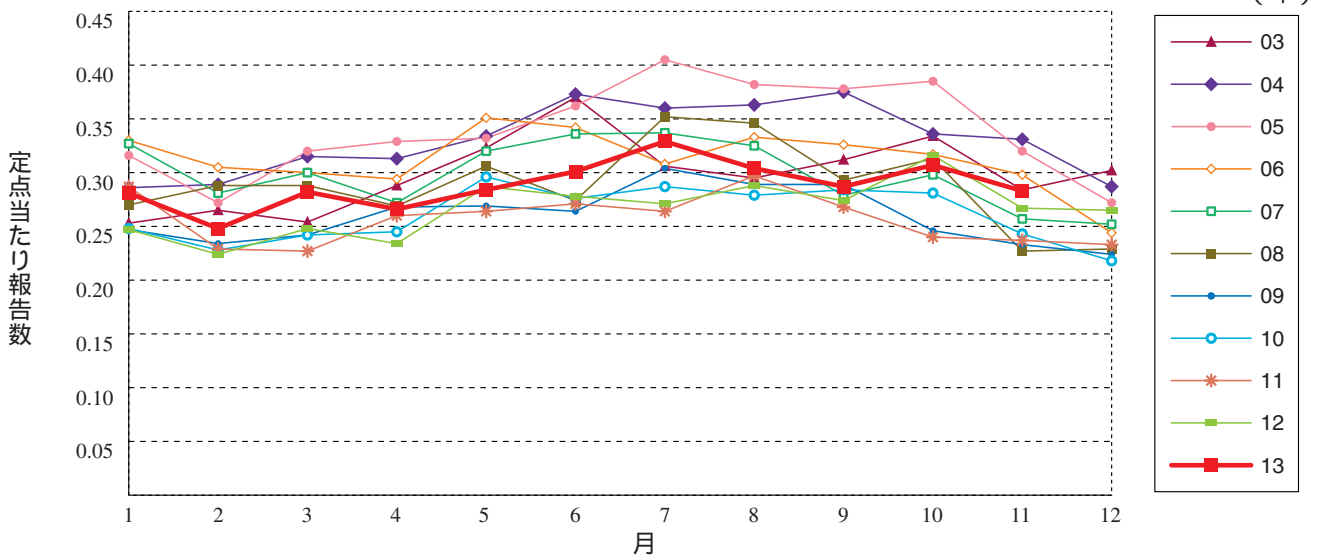
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



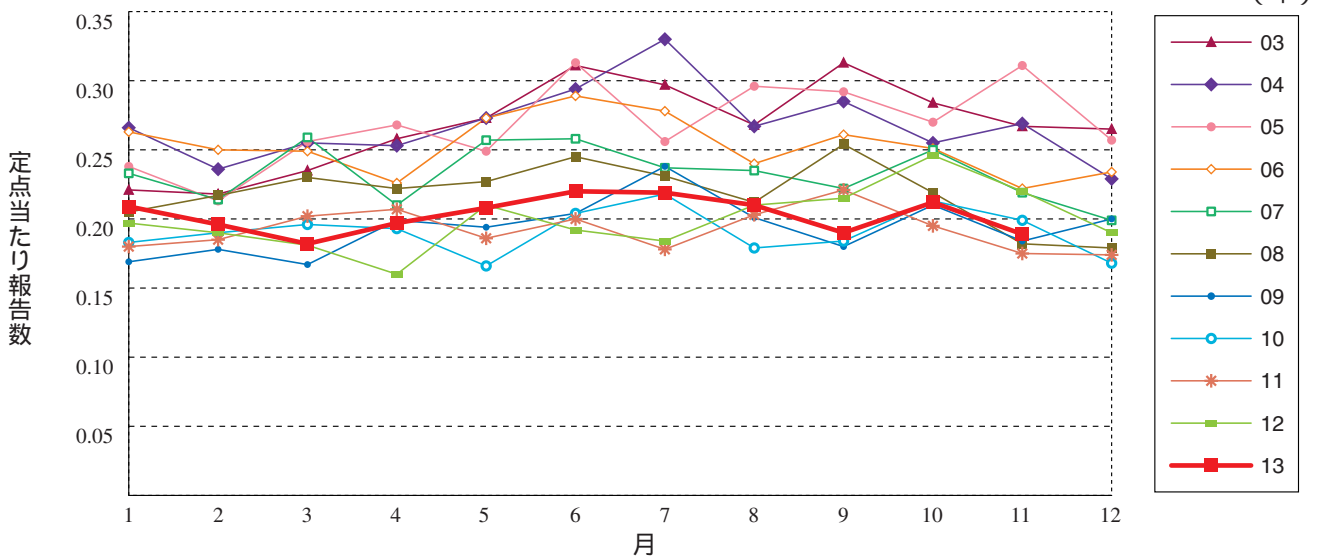
尖圭コンジローマ (総数)



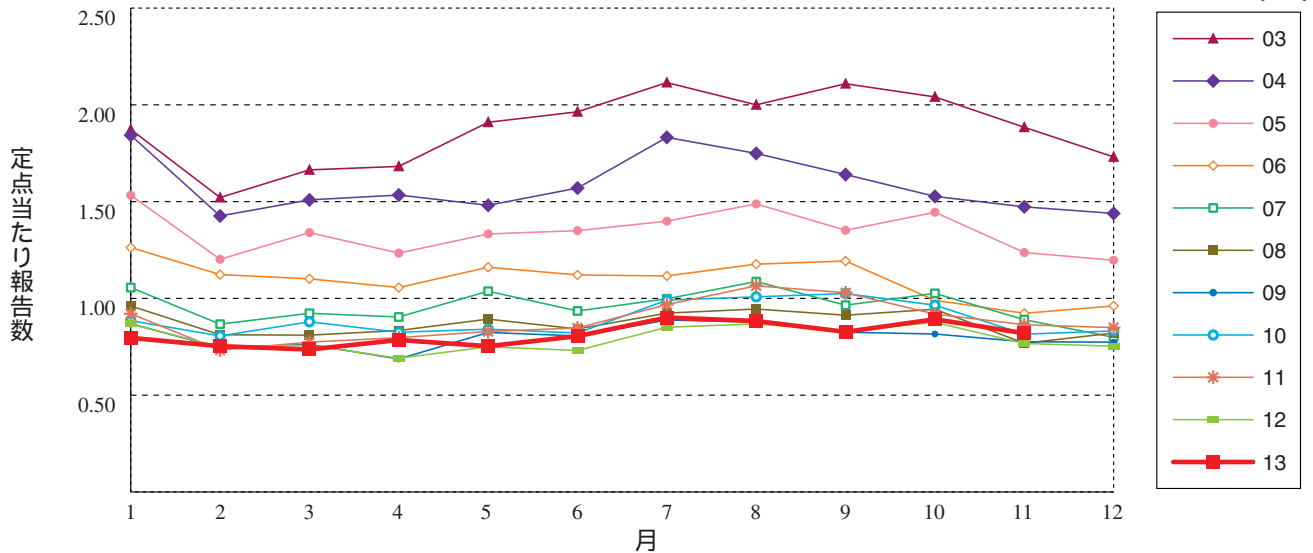
尖圭コンジローマ (男性)



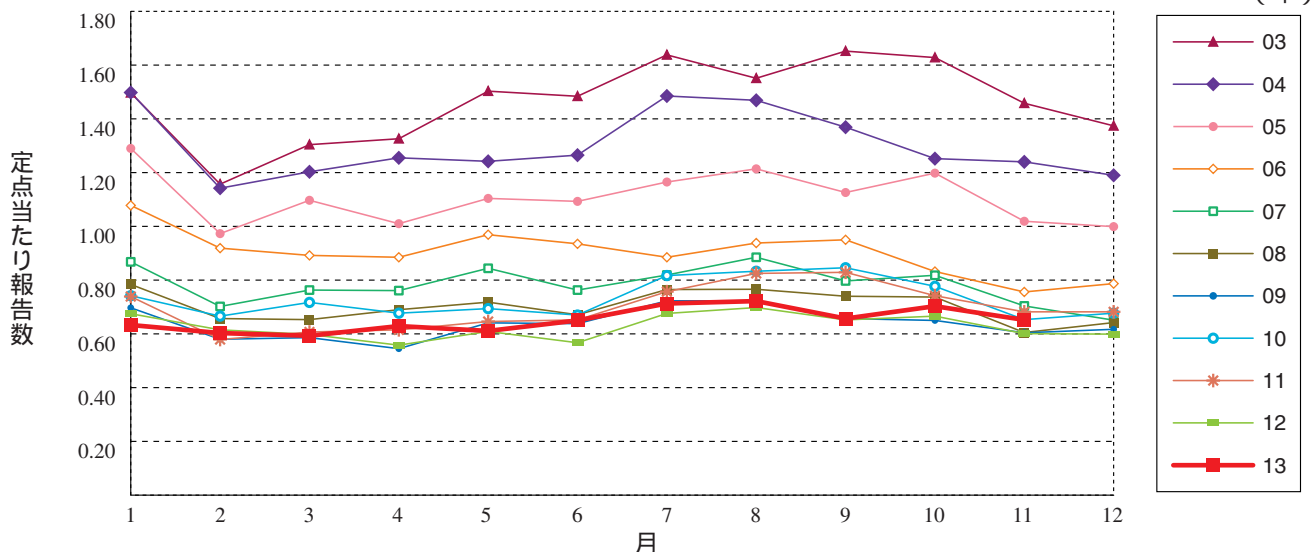
尖圭コンジローマ (女性)



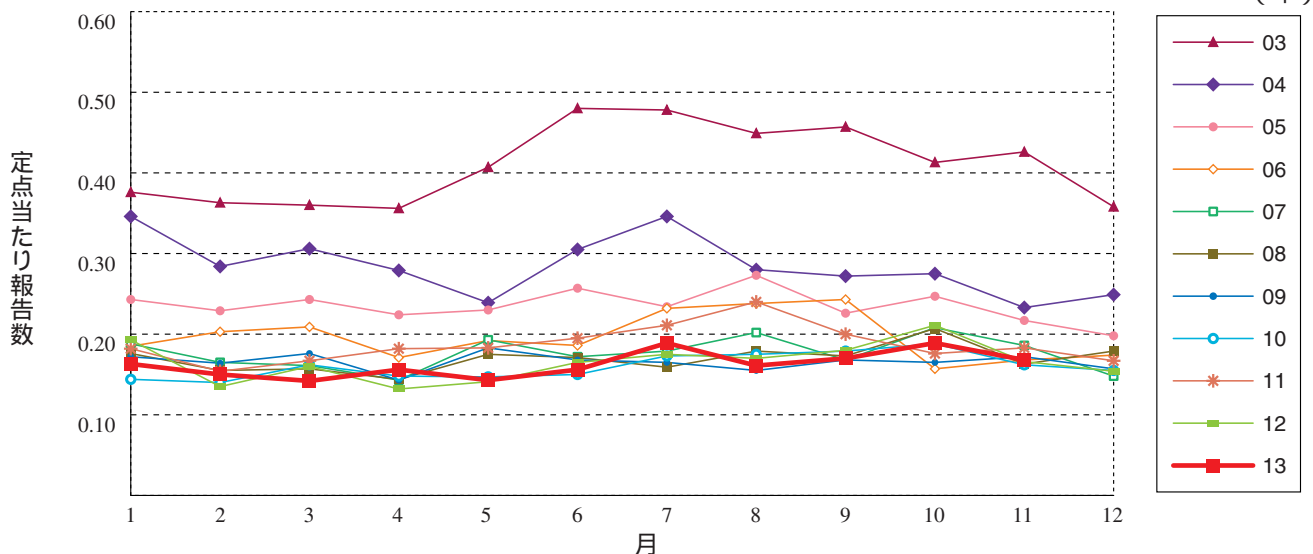
淋菌感染症 (総数)



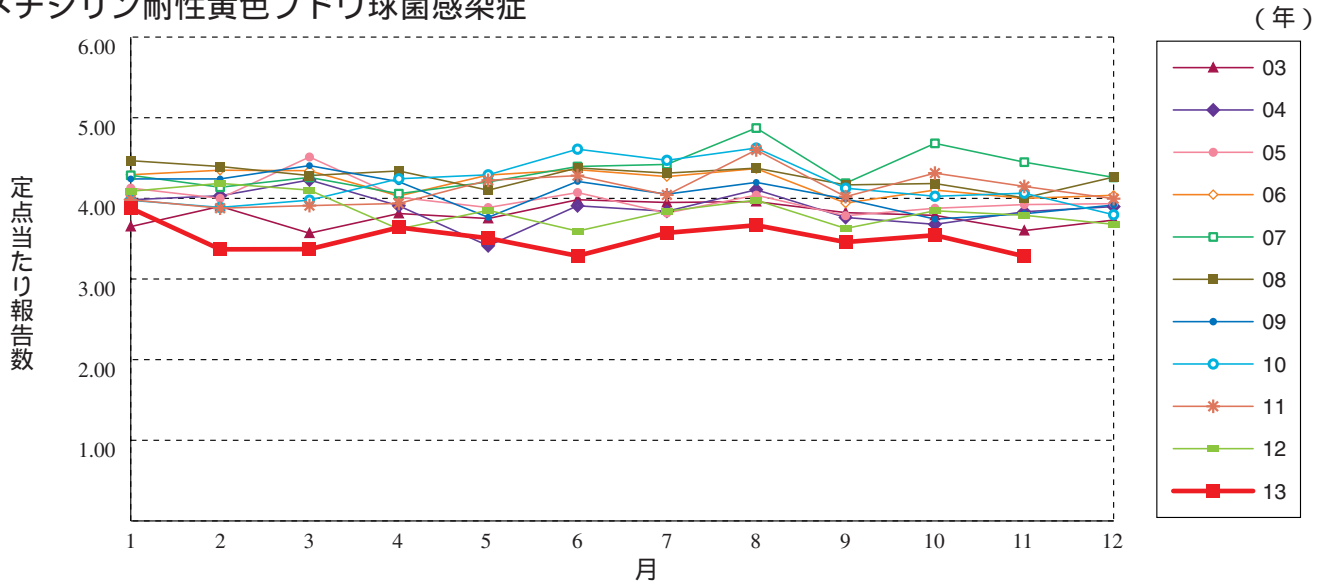
淋菌感染症 (男性)



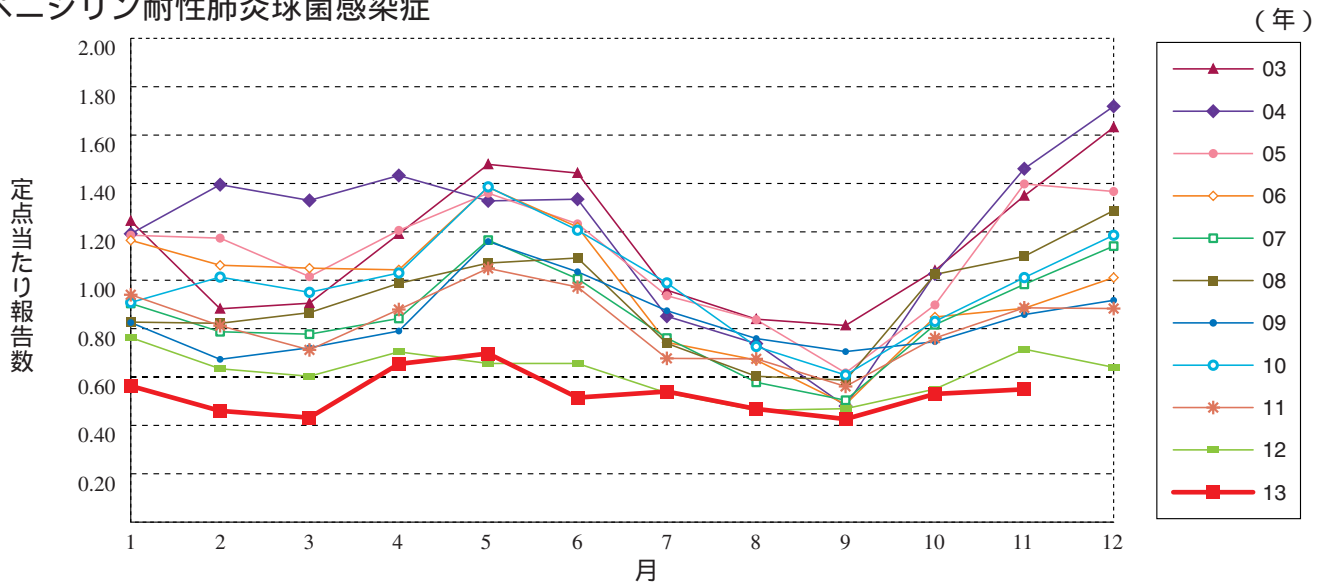
淋菌感染症 (女性)



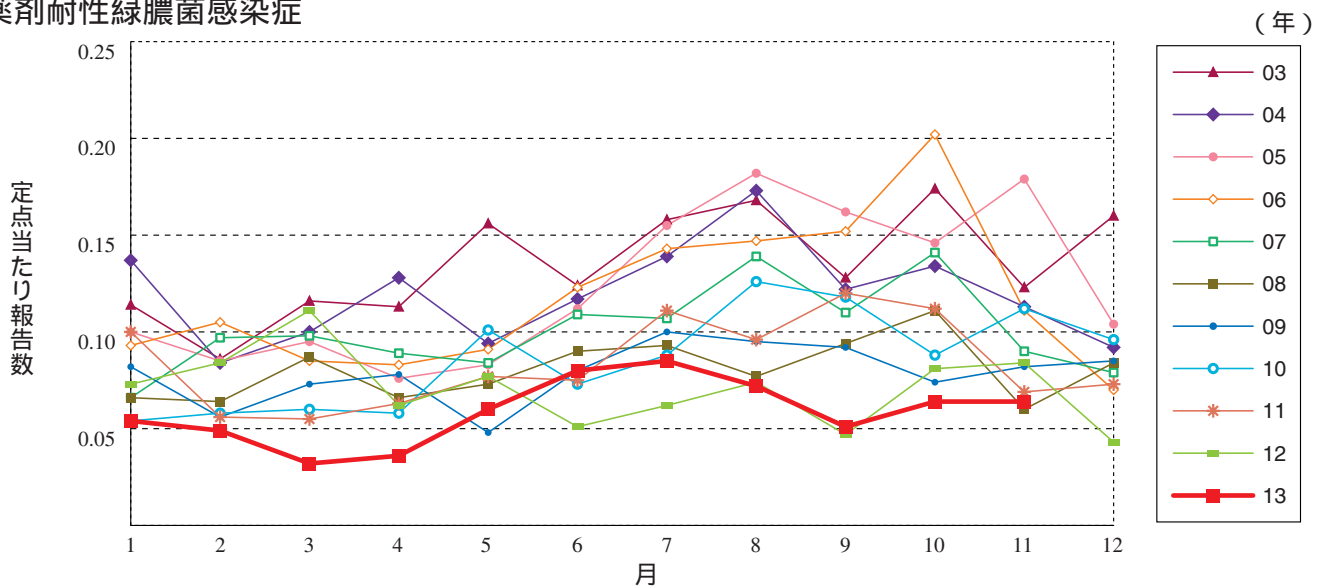
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



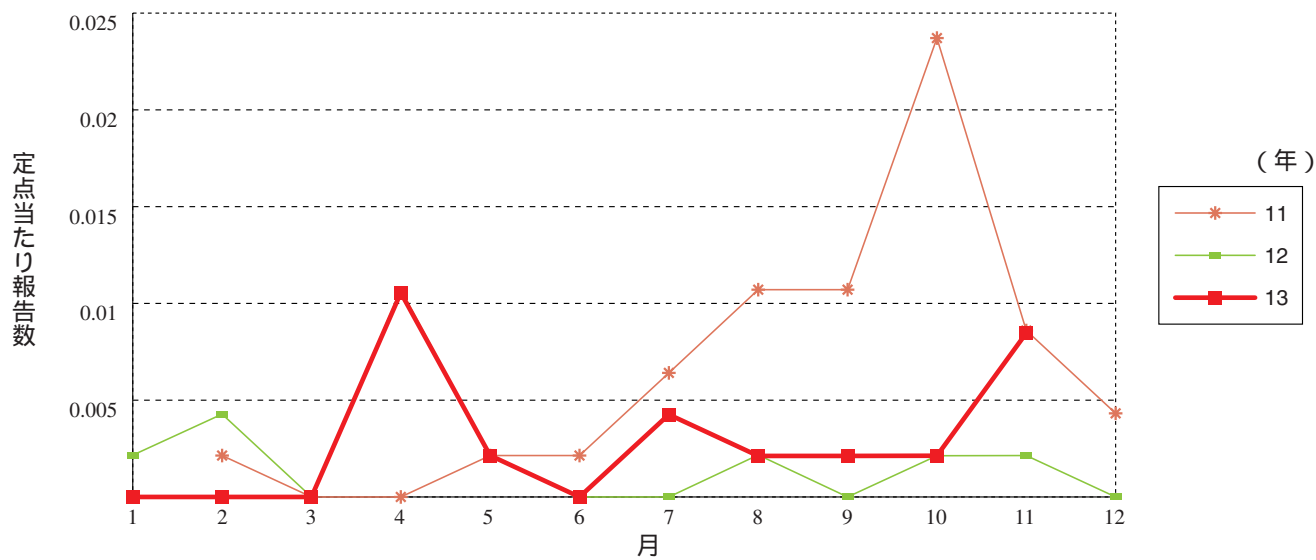
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



薬剤耐性緑膿菌感染症



薬剤耐性アシネトバクター感染症





11月のデータ 注)12月13日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

2013年11月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2066	2.13	704	0.72	459	0.47	797	0.82	1549	3.28	259	0.55	30	0.06	4	0.01
北海道	157	3.74	38	0.90	10	0.24	33	0.79	61	2.77	11	0.50	1	0.05	-	-
青森県	27	2.08	6	0.46	6	0.46	5	0.38	5	0.83	-	-	-	-	-	-
岩手県	24	1.60	3	0.20	7	0.47	5	0.33	56	2.95	21	1.11	-	-	-	-
宮城県	44	2.59	7	0.41	17	1.00	23	1.35	23	1.92	5	0.42	-	-	-	-
秋田県	13	0.93	9	0.64	2	0.14	3	0.21	36	4.50	6	0.75	-	-	-	-
山形県	21	2.33	4	0.44	2	0.22	5	0.56	23	2.56	2	0.22	-	-	-	-
福島県	42	2.80	18	1.20	9	0.60	18	1.20	45	6.43	-	-	-	-	-	-
茨城県	73	3.32	15	0.68	4	0.18	11	0.50	15	1.15	-	-	2	0.15	-	-
栃木県	27	1.59	3	0.18	8	0.47	16	0.94	22	3.14	-	-	-	-	-	-
群馬県	78	3.25	18	0.75	3	0.13	19	0.79	13	1.63	3	0.38	2	0.25	-	-
埼玉県	132	2.32	48	0.84	23	0.40	49	0.86	11	1.10	-	-	1	0.10	-	-
千葉県	61	1.42	22	0.51	18	0.42	17	0.40	26	2.89	15	1.67	-	-	-	-
東京都	179	3.31	102	1.89	88	1.63	98	1.81	74	2.96	33	1.32	8	0.32	4	0.16
神奈川県	76	1.31	22	0.38	21	0.36	38	0.66	21	1.91	5	0.45	2	0.18	-	-
新潟県	17	1.13	6	0.40	5	0.33	9	0.60	98	7.54	16	1.23	1	0.08	-	-
富山県	10	1.00	4	0.40	2	0.20	3	0.30	10	2.00	3	0.60	-	-	-	-
石川県	20	2.00	3	0.30	3	0.30	8	0.80	21	4.20	4	0.80	-	-	-	-
福井県	1	0.20	8	1.60	7	1.40	2	0.40	21	3.50	15	2.50	-	-	-	-
山梨県	13	1.44	2	0.22	1	0.11	4	0.44	11	1.10	1	0.10	-	-	-	-
長野県	22	1.57	2	0.14	2	0.14	5	0.36	17	1.55	10	0.91	-	-	-	-
岐阜県	24	1.71	11	0.79	4	0.29	16	1.14	11	2.20	-	-	-	-	-	-
静岡県	57	1.90	12	0.40	8	0.27	10	0.33	22	2.20	2	0.20	-	-	-	-
愛知県	122	1.91	53	0.83	40	0.63	58	0.91	109	7.79	7	0.50	-	-	-	-
三重県	17	1.00	3	0.18	-	-	5	0.29	38	4.22	-	-	2	0.22	-	-
滋賀県	4	0.44	4	0.44	-	-	4	0.44	26	3.71	-	-	-	-	-	-
京都府	30	1.30	7	0.30	7	0.30	8	0.35	18	2.57	-	-	-	-	-	-
大阪府	219	3.32	72	1.09	57	0.86	86	1.30	84	4.67	18	1.00	2	0.11	-	-
兵庫県	70	1.52	25	0.54	13	0.28	36	0.78	30	2.50	8	0.67	-	-	-	-
奈良県	6	0.67	5	0.56	2	0.22	5	0.56	26	4.33	10	1.67	1	0.17	-	-
和歌山県	23	2.88	8	1.00	9	1.13	6	0.75	29	2.64	1	0.09	-	-	-	-
鳥取県	11	1.57	9	1.29	3	0.43	7	1.00	21	4.20	2	0.40	-	-	-	-
島根県	7	1.17	2	0.33	2	0.33	6	1.00	31	3.88	1	0.13	-	-	-	-
岡山県	27	1.59	6	0.35	4	0.24	9	0.53	12	2.40	-	-	-	-	-	-
広島県	68	2.96	19	0.83	14	0.61	36	1.57	103	4.90	20	0.95	2	0.10	-	-
山口県	15	1.25	6	0.50	2	0.17	9	0.75	31	3.44	13	1.44	1	0.11	-	-
徳島県	20	3.33	25	4.17	5	0.83	4	0.67	40	5.71	6	0.86	-	-	-	-
香川県	10	0.71	6	0.43	5	0.36	5	0.36	10	2.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	5	0.45	2	0.18	2	0.18	2	0.18	15	2.50	-	-	1	0.17	-	-
高知県	2	0.33	-	-	-	-	1	0.17	29	3.63	2	0.25	1	0.13	-	-
福岡県	103	2.78	32	0.86	21	0.57	56	1.51	26	2.00	4	0.31	-	-	-	-
佐賀県	10	1.43	5	0.71	2	0.29	8	1.14	17	2.83	-	-	-	-	-	-
長崎県	26	2.60	11	1.10	5	0.50	11	1.10	59	4.92	6	0.50	-	-	-	-
熊本県	52	3.25	23	1.44	7	0.44	15	0.94	28	1.87	4	0.27	-	-	-	-
大分県	14	1.40	4	0.40	1	0.10	2	0.20	42	3.82	3	0.27	2	0.18	-	-
宮崎県	37	2.85	3	0.23	2	0.15	7	0.54	18	2.57	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	33	2.06	7	0.44	3	0.19	13	0.81	19	1.58	-	-	-	-	-	-
沖縄県	17	1.42	4	0.33	3	0.25	1	0.08	46	6.57	2	0.29	1	0.14	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2013年11月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	972	1.00	274	0.28	275	0.28	634	0.65	988	2.09	153	0.32	21	0.04	2	0.00
北海道	46	1.10	10	0.24	4	0.10	20	0.48	39	1.77	7	0.32	1	0.05	-	-
青森県	14	1.08	2	0.15	4	0.31	4	0.31	3	0.50	-	-	-	-	-	-
岩手県	16	1.07	-	-	5	0.33	5	0.33	33	1.74	17	0.89	-	-	-	-
宮城県	21	1.24	3	0.18	14	0.82	19	1.12	14	1.17	4	0.33	-	-	-	-
秋田県	7	0.50	2	0.14	1	0.07	3	0.21	24	3.00	6	0.75	-	-	-	-
山形県	12	1.33	-	-	-	-	4	0.44	12	1.33	1	0.11	-	-	-	-
福島県	12	0.80	11	0.73	5	0.33	17	1.13	25	3.57	-	-	-	-	-	-
茨城県	22	1.00	1	0.05	-	-	4	0.18	12	0.92	-	-	1	0.08	-	-
栃木県	20	1.18	3	0.18	5	0.29	15	0.88	12	1.71	-	-	-	-	-	-
群馬県	36	1.50	5	0.21	2	0.08	18	0.75	8	1.00	1	0.13	1	0.13	-	-
埼玉県	76	1.33	16	0.28	7	0.12	42	0.74	10	1.00	-	-	1	0.10	-	-
千葉県	24	0.56	5	0.12	10	0.23	15	0.35	20	2.22	7	0.78	-	-	-	-
東京都	99	1.83	70	1.30	61	1.13	78	1.44	48	1.92	14	0.56	5	0.20	2	0.08
神奈川県	43	0.74	16	0.28	9	0.16	37	0.64	12	1.09	4	0.36	2	0.18	-	-
新潟県	13	0.87	3	0.20	5	0.33	9	0.60	57	4.38	11	0.85	1	0.08	-	-
富山県	1	0.10	-	-	2	0.20	1	0.10	7	1.40	1	0.20	-	-	-	-
石川県	7	0.70	1	0.10	2	0.20	7	0.70	12	2.40	2	0.40	-	-	-	-
福井県	1	0.20	1	0.20	3	0.60	2	0.40	13	2.17	5	0.83	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	9	0.90	-	-	-	-	-	-
長野県	12	0.86	-	-	1	0.07	4	0.29	13	1.18	6	0.55	-	-	-	-
岐阜県	17	1.21	4	0.29	4	0.29	11	0.79	9	1.80	-	-	-	-	-	-
静岡県	13	0.43	4	0.13	6	0.20	6	0.20	11	1.10	-	-	-	-	-	-
愛知県	59	0.92	15	0.23	25	0.39	51	0.80	70	5.00	5	0.36	-	-	-	-
三重県	5	0.29	1	0.06	-	-	4	0.24	24	2.67	-	-	2	0.22	-	-
滋賀県	2	0.22	3	0.33	-	-	4	0.44	11	1.57	-	-	-	-	-	-
京都府	6	0.26	-	-	-	-	5	0.22	15	2.14	-	-	-	-	-	-
大阪府	93	1.41	32	0.48	29	0.44	56	0.85	53	2.94	10	0.56	-	-	-	-
兵庫県	42	0.91	7	0.15	11	0.24	32	0.70	23	1.92	6	0.50	-	-	-	-
奈良県	5	0.56	2	0.22	2	0.22	4	0.44	18	3.00	3	0.50	1	0.17	-	-
和歌山県	8	1.00	4	0.50	8	1.00	3	0.38	21	1.91	1	0.09	-	-	-	-
鳥取県	8	1.14	4	0.57	2	0.29	4	0.57	15	3.00	1	0.20	-	-	-	-
島根県	4	0.67	1	0.17	2	0.33	6	1.00	22	2.75	1	0.13	-	-	-	-
岡山県	4	0.24	-	-	2	0.12	3	0.18	7	1.40	-	-	-	-	-	-
広島県	48	2.09	10	0.43	7	0.30	32	1.39	60	2.86	13	0.62	2	0.10	-	-
山口県	6	0.50	-	-	2	0.17	9	0.75	18	2.00	8	0.89	1	0.11	-	-
徳島県	15	2.50	4	0.67	3	0.50	4	0.67	24	3.43	5	0.71	-	-	-	-
香川県	4	0.29	4	0.29	4	0.29	4	0.29	6	1.20	-	-	-	-	-	-
愛媛県	4	0.36	2	0.18	2	0.18	2	0.18	10	1.67	-	-	1	0.17	-	-
高知県	1	0.17	-	-	-	-	-	-	16	2.00	2	0.25	-	-	-	-
福岡県	53	1.43	10	0.27	15	0.41	43	1.16	22	1.69	4	0.31	-	-	-	-
佐賀県	5	0.71	-	-	1	0.14	8	1.14	11	1.83	-	-	-	-	-	-
長崎県	18	1.80	2	0.20	4	0.40	11	1.10	45	3.75	2	0.17	-	-	-	-
熊本県	18	1.13	13	0.81	4	0.25	15	0.94	20	1.33	3	0.20	-	-	-	-
大分県	9	0.90	2	0.20	-	-	1	0.10	26	2.36	1	0.09	1	0.09	-	-
宮崎県	21	1.62	-	-	-	-	5	0.38	11	1.57	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	19	1.19	1	0.06	2	0.13	6	0.38	14	1.17	-	-	-	-	-	-
沖縄県	3	0.25	-	-	-	-	1	0.08	23	3.29	2	0.29	1	0.14	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2013年11月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1094	1.13	430	0.44	184	0.19	163	0.17	561	1.19	106	0.22	9	0.02	2	0.00
北海道	111	2.64	28	0.67	6	0.14	13	0.31	22	1.00	4	0.18	-	-	-	-
青森県	13	1.00	4	0.31	2	0.15	1	0.08	2	0.33	-	-	-	-	-	-
岩手県	8	0.53	3	0.20	2	0.13	-	-	23	1.21	4	0.21	-	-	-	-
宮城県	23	1.35	4	0.24	3	0.18	4	0.24	9	0.75	1	0.08	-	-	-	-
秋田県	6	0.43	7	0.50	1	0.07	-	-	12	1.50	-	-	-	-	-	-
山形県	9	1.00	4	0.44	2	0.22	1	0.11	11	1.22	1	0.11	-	-	-	-
福島県	30	2.00	7	0.47	4	0.27	1	0.07	20	2.86	-	-	-	-	-	-
茨城県	51	2.32	14	0.64	4	0.18	7	0.32	3	0.23	-	-	1	0.08	-	-
栃木県	7	0.41	-	-	3	0.18	1	0.06	10	1.43	-	-	-	-	-	-
群馬県	42	1.75	13	0.54	1	0.04	1	0.04	5	0.63	2	0.25	1	0.13	-	-
埼玉県	56	0.98	32	0.56	16	0.28	7	0.12	1	0.10	-	-	-	-	-	-
千葉県	37	0.86	17	0.40	8	0.19	2	0.05	6	0.67	8	0.89	-	-	-	-
東京都	80	1.48	32	0.59	27	0.50	20	0.37	26	1.04	19	0.76	3	0.12	2	0.08
神奈川県	33	0.57	6	0.10	12	0.21	1	0.02	9	0.82	1	0.09	-	-	-	-
新潟県	4	0.27	3	0.20	-	-	-	-	41	3.15	5	0.38	-	-	-	-
富山県	9	0.90	4	0.40	-	-	2	0.20	3	0.60	2	0.40	-	-	-	-
石川県	13	1.30	2	0.20	1	0.10	1	0.10	9	1.80	2	0.40	-	-	-	-
福井県	-	-	7	1.40	4	0.80	-	-	8	1.33	10	1.67	-	-	-	-
山梨県	13	1.44	2	0.22	1	0.11	4	0.44	2	0.20	1	0.10	-	-	-	-
長野県	10	0.71	2	0.14	1	0.07	1	0.07	4	0.36	4	0.36	-	-	-	-
岐阜県	7	0.50	7	0.50	-	-	5	0.36	2	0.40	-	-	-	-	-	-
静岡県	44	1.47	8	0.27	2	0.07	4	0.13	11	1.10	2	0.20	-	-	-	-
愛知県	63	0.98	38	0.59	15	0.23	7	0.11	39	2.79	2	0.14	-	-	-	-
三重県	12	0.71	2	0.12	-	-	1	0.06	14	1.56	-	-	-	-	-	-
滋賀県	2	0.22	1	0.11	-	-	-	-	15	2.14	-	-	-	-	-	-
京都府	24	1.04	7	0.30	7	0.30	3	0.13	3	0.43	-	-	-	-	-	-
大阪府	126	1.91	40	0.61	28	0.42	30	0.45	31	1.72	8	0.44	2	0.11	-	-
兵庫県	28	0.61	18	0.39	2	0.04	4	0.09	7	0.58	2	0.17	-	-	-	-
奈良県	1	0.11	3	0.33	-	-	1	0.11	8	1.33	7	1.17	-	-	-	-
和歌山県	15	1.88	4	0.50	1	0.13	3	0.38	8	0.73	-	-	-	-	-	-
鳥取県	3	0.43	5	0.71	1	0.14	3	0.43	6	1.20	1	0.20	-	-	-	-
島根県	3	0.50	1	0.17	-	-	-	-	9	1.13	-	-	-	-	-	-
岡山県	23	1.35	6	0.35	2	0.12	6	0.35	5	1.00	-	-	-	-	-	-
広島県	20	0.87	9	0.39	7	0.30	4	0.17	43	2.05	7	0.33	-	-	-	-
山口県	9	0.75	6	0.50	-	-	-	-	13	1.44	5	0.56	-	-	-	-
徳島県	5	0.83	21	3.50	2	0.33	-	-	16	2.29	1	0.14	-	-	-	-
香川県	6	0.43	2	0.14	1	0.07	1	0.07	4	0.80	-	-	-	-	-	-
愛媛県	1	0.09	-	-	-	-	-	-	5	0.83	-	-	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	-	-	1	0.17	13	1.63	-	-	1	0.13	-	-
福岡県	50	1.35	22	0.59	6	0.16	13	0.35	4	0.31	-	-	-	-	-	-
佐賀県	5	0.71	5	0.71	1	0.14	-	-	6	1.00	-	-	-	-	-	-
長崎県	8	0.80	9	0.90	1	0.10	-	-	14	1.17	4	0.33	-	-	-	-
熊本県	34	2.13	10	0.63	3	0.19	-	-	8	0.53	1	0.07	-	-	-	-
大分県	5	0.50	2	0.20	1	0.10	1	0.10	16	1.45	2	0.18	1	0.09	-	-
宮崎県	16	1.23	3	0.23	2	0.15	2	0.15	7	1.00	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	14	0.88	6	0.38	1	0.06	7	0.44	5	0.42	-	-	-	-	-	-
沖縄県	14	1.17	4	0.33	3	0.25	-	-	23	3.29	-	-	-	-	-	-



50週のデータ

注) 表中の報告数は12月18日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年50週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	331	25418
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	750
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	293
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	218
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	338
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	171
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	200
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	303
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	480
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	317
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	245
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	1229
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	1209
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68	3894
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	1743
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	367
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	199
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	190
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	143
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	315
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	439
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	586
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	1834
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	299
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	269
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	592
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	1704
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	1189
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	324
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	270
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	129
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	332
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	502
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	267
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	156
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	200
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	206
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	125
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1121
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	195
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	364
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	263
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	293
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	241	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	299
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	434

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年50週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	4	4	4	140	134	3974	-	65	1	48	1	113
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	7	198	-	-	-	1	-	23
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60	-	-	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	144	-	-	-	1	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	42	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	43	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	111	-	-	-	1	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	47	-	-	-	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	39	-	1	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	79	-	1	-	-	-	1	8
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	189	-	5	-	1	-	-	5
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	128	-	6	-	3	-	-	4
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	34	2	380	-	22	-	20	-	28
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	-	216	-	8	-	6	-	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	65	-	1	-	1	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	44	85	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	48	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	26	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	11	-	1	-	-	-	-	3
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	41	101	-	-	-	1	-	-	5
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	56	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	81	-	1	-	-	-	-	4
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	211	-	2	1	3	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	62	-	1	-	1	-	-	5
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	40	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	61	-	3	-	2	-	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1	143	-	2	-	4	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	157	-	3	-	1	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	30	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	84	-	1	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	64	-	2	-	1	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	45	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	6	267	-	3	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	68	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	75	-	1	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	87	-	1	-	-	-	-	3
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	27	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	94	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	17	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年50週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	4	123	-	17	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	-	5
北海道	-	-	-	4	-	15	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	2	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*2013年3月4日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年50週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		重症熱性血小板 減少症候群*		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総数	-	-	-	4	-	-	3	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
東京都	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1及びH7N9 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年50週

	つつかが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	22	309	3	238	-	-	-	-	-	-	-	173	-	8	-	-	-	-
北海道	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	1	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	1	4	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	5	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	8	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	4	9	-	19	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
東京都	2	12	1	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	9	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	1	13	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	11	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	3	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	1	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	1	-	36	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	1	10	-	3	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
広島県	1	15	-	3	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
高知県	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
佐賀県	1	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
熊本県	3	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	19	-	2	-	-	-	-
大分県	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	1	16	-	3	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	3	32	-	4	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年50週

	鼻 疽		ブルセラ症		ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	47	-	-	-	19
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	7
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年50週

	リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	4	14	1084	-	28	-	-	13	1001	2	276	3	344
北海道	-	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	26	-	7	-	13
青森県	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	1	-	-	1	4	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	64	-	1	-	-	-	35	-	5	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	2	-	4	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	14	-	2	-	-	-	7	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	12	-	3	-	4
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	34	-	-	-	-	-	12	-	2	-	33
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	-	10	-	-	-	23
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	13	-	-	-	5
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	42	-	-	-	-	1	36	-	6	-	33
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	57	-	-	-	-	-	64	-	4	2	31
東京都	-	-	-	-	-	1	1	77	-	5	-	-	2	179	-	69	1	45
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	58	-	2	-	-	2	87	1	18	-	17
新潟県	-	-	-	-	-	-	1	35	-	1	-	-	-	20	-	2	-	9
富山県	-	-	-	-	-	-	1	38	-	-	-	-	-	8	-	6	-	3
石川県	-	-	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	9	-	1	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	6	-	3	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	2	16	-	6	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	1	-	13	-	-	-	-	-	13	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	30	-	1	-	-	-	30	-	5	-	14
愛知県	-	-	-	-	-	-	2	60	-	-	-	-	-	60	-	15	-	22
三重県	-	-	-	-	-	-	1	19	-	-	-	-	-	7	-	3	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	5	-	1	-	3
京都府	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	19	-	9	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	64	-	1	-	-	1	102	-	21	-	29
兵庫県	-	-	-	-	-	-	3	41	-	-	-	-	-	42	1	12	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	9	-	2	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	3	-	3	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	24	-	2	-	-	-	16	-	11	-	5
広島県	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	1	17	-	15	-	7
山口県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	7	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	8	-	3	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	32	-	-	-	-	-	45	-	11	-	8
佐賀県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	3	-	1	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	1	8	-	4	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	11	-	3	-	7
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	1	4	-	5	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	17	-	7	-	-	-	3	-	9	-	5

*2013年4月1日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年50週

	クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症*		侵襲性髄膜炎菌感染症*		侵襲性肺炎球菌感染症*		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	19	5	201	2	195	23	1463	-	79	1	99	2	20	19	893	-	29
北海道	-	10	-	5	-	5	-	30	-	1	-	2	-	-	1	29	-	-
青森県	-	-	-	3	-	2	-	2	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	9	-	4	-	16	-	-	-	2	-	-	1	20	-	-
秋田県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-
福島県	-	-	-	3	-	1	-	2	-	1	-	1	-	-	-	7	-	-
茨城県	-	-	-	5	-	6	1	22	-	-	-	4	-	-	1	19	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	2	-	15	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	4	-	2	-	17	-	-	-	1	-	-	-	16	-	-
埼玉県	-	-	-	10	-	6	2	37	-	2	-	2	-	1	-	42	-	2
千葉県	-	1	-	6	-	11	-	69	-	4	-	6	-	1	1	45	-	1
東京都	-	7	-	19	1	35	10	445	-	21	-	11	1	11	2	107	-	13
神奈川県	-	-	1	10	-	16	3	110	-	5	-	7	-	1	3	90	-	2
新潟県	-	-	-	1	-	3	-	11	-	1	-	-	1	1	-	11	-	-
富山県	-	-	-	1	-	6	-	4	-	-	-	3	-	-	1	19	-	-
石川県	-	-	-	4	-	3	-	9	-	-	-	1	-	-	2	13	-	-
福井県	-	-	-	2	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	5	-	16	-	1	-	-	-	-	-	15	-	-
岐阜県	-	-	-	6	-	2	-	15	-	2	-	1	-	-	1	24	-	-
静岡県	-	-	2	8	-	7	-	34	-	1	-	2	-	-	-	23	-	-
愛知県	-	-	-	9	-	8	1	90	-	2	-	11	-	-	2	71	-	2
三重県	-	-	1	2	-	2	-	16	-	-	-	1	-	1	-	7	-	2
滋賀県	-	-	-	2	-	4	-	12	-	-	-	3	-	-	-	11	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	21	-	1	-	3	-	-	-	14	-	-
大阪府	1	1	-	10	-	9	2	196	-	11	-	6	-	1	2	51	-	5
兵庫県	-	-	-	12	-	15	1	50	-	6	1	8	-	-	1	43	-	-
奈良県	-	-	-	8	-	1	-	7	-	1	-	-	-	-	-	6	-	-
和歌山県	-	-	-	7	-	-	-	10	-	-	-	3	-	-	-	5	-	2
鳥取県	-	-	-	2	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
岡山県	-	-	-	4	-	2	1	17	-	1	-	1	-	-	-	19	-	-
広島県	-	-	-	8	-	3	1	33	-	3	-	-	-	1	-	5	-	-
山口県	-	-	-	1	-	1	-	3	-	2	-	-	-	-	-	11	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
香川県	-	-	-	2	-	2	-	13	-	-	-	3	-	-	-	12	-	-
愛媛県	-	-	-	4	-	6	-	5	-	2	-	-	-	-	-	7	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	1	10	-	4	1	57	-	4	-	7	-	-	-	48	-	-
佐賀県	-	-	-	2	-	1	-	7	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
熊本県	-	-	-	2	-	3	-	9	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	3	-	8	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
鹿児島県	-	-	-	4	1	2	-	10	-	-	-	1	-	-	-	11	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	3	-	20	-	2	-	5	-	1	1	21	-	-

*2013年5月6日より届出対象疾患となりました。

**髄膜炎菌性髄膜炎は2013年3月31日をもって届出対象疾患から外れ、以後は侵襲性髄膜炎菌感染症に含まれることになります。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年50週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風 し ん		麻 し ん		鳥インフル エンザ(H7N9)*		髄膜炎菌性 髄膜炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	14	1171	-	123	-	-	1	52	15	14323	2	219	-	-	-	2
北海道	-	21	-	9	-	-	-	1	-	109	-	2	-	-	-	-
青森県	-	4	-	1	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	44	-	3	-	-	-	2	-	106	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
山形県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-
福島県	-	11	-	3	-	-	-	-	-	36	-	1	-	-	-	-
茨城県	1	24	-	5	-	-	-	1	1	123	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	12	-	2	-	-	-	-	-	50	-	2	-	-	-	-
群馬県	2	15	-	7	-	-	-	-	-	54	-	-	-	-	-	-
埼玉県	2	36	-	4	-	-	-	8	1	608	-	27	-	-	-	-
千葉県	-	52	-	9	-	-	-	1	-	711	-	20	-	-	-	-
東京都	4	404	-	4	-	-	-	7	4	3411	-	65	-	-	-	-
神奈川県	-	64	-	5	-	-	1	8	-	1684	-	33	-	-	-	1
新潟県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	47	-	1	-	-	-	-
富山県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-
石川県	-	7	-	1	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-
福井県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-
長野県	-	9	-	4	-	-	-	-	-	63	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	6	-	-	-	-	-	-	1	29	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	22	-	3	-	-	-	2	-	149	-	6	-	-	-	-
愛知県	-	47	-	5	-	-	-	6	-	371	-	23	-	-	-	-
三重県	-	13	-	3	-	-	-	-	-	98	-	4	-	-	-	-
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	122	-	2	-	-	-	-
京都府	1	10	-	2	-	-	-	-	-	323	-	5	-	-	-	-
大阪府	2	150	-	3	-	-	-	7	5	3195	-	15	-	-	-	1
兵庫県	-	35	-	3	-	-	-	-	1	1170	2	9	-	-	-	-
奈良県	-	7	-	2	-	-	-	-	-	184	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	247	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	-
島根県	-	2	-	4	-	-	-	-	-	46	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	8	-	3	-	-	-	1	-	75	-	1	-	-	-	-
広島県	-	14	-	1	-	-	-	-	-	92	-	1	-	-	-	-
山口県	-	6	-	1	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	2	-	4	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-
香川県	1	19	-	-	-	-	-	-	-	34	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	-
高知県	1	8	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	46	-	5	-	-	-	4	-	304	-	2	-	-	-	-
佐賀県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	43	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	3	-	4	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	7	-	1	-	-	-	3	-	65	-	-	-	-	-	-
大分県	-	3	-	4	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	8	-	4	-	-	-	-	1	24	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	7	-	3	-	-	-	-	-	386	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	11	-	1	-	-	-	-	-	52	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年50週

	インフルエンザ*		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	4065	0.82	4385	2300	0.73	7177	2.28	50208	15.92	5842	1.85	1306	0.41	277	0.09	1584	0.50	
北海道	381	1.68	341	159	1.11	639	4.47	918	6.42	285	1.99	57	0.40	4	0.03	50	0.35	
青森県	14	0.22	63	21	0.51	40	0.98	202	4.93	82	2.00	2	0.05	6	0.15	11	0.27	
岩手県	63	0.98	52	6	0.15	84	2.10	535	13.38	125	3.13	12	0.30	11	0.28	16	0.40	
宮城県	19	0.20	60	15	0.26	135	2.33	788	13.59	99	1.71	14	0.24	40	0.69	37	0.64	
秋田県	16	0.29	13	9	0.26	53	1.51	335	9.57	28	0.80	4	0.11	1	0.03	16	0.46	
山形県	6	0.13	64	48	1.60	188	6.27	409	13.63	46	1.53	5	0.17	1	0.03	21	0.70	
福島県	49	0.64	129	12	0.27	83	1.84	464	10.31	95	2.11	4	0.09	3	0.07	24	0.53	
茨城県	67	0.56	59	42	0.56	118	1.57	1307	17.43	102	1.36	7	0.09	1	0.01	13	0.17	
栃木県	60	0.79	88	6	0.13	104	2.17	624	13.00	65	1.35	4	0.08	-	-	34	0.71	
群馬県	18	0.18	79	39	0.65	149	2.48	1703	28.38	108	1.80	7	0.12	-	-	19	0.32	
埼玉県	309	1.23	192	123	0.77	453	2.83	4923	30.77	339	2.12	19	0.12	14	0.09	81	0.51	
千葉県	173	0.82	106	81	0.61	427	3.21	2837	21.33	220	1.65	11	0.08	10	0.08	62	0.47	
東京都	303	0.73	214	157	0.60	671	2.56	6939	26.48	400	1.53	56	0.21	59	0.23	134	0.51	
神奈川県	149	0.46	153	100	0.48	373	1.80	4599	22.22	374	1.81	48	0.23	37	0.18	123	0.59	
新潟県	25	0.26	102	64	1.05	278	4.56	551	9.03	228	3.74	8	0.13	44	0.72	32	0.52	
富山県	46	0.96	31	35	1.21	67	2.31	625	21.55	79	2.72	12	0.41	9	0.31	8	0.28	
石川県	11	0.23	28	46	1.59	38	1.31	427	14.72	72	2.48	8	0.28	3	0.10	6	0.21	
福井県	9	0.28	27	21	0.95	68	3.09	290	13.18	85	3.86	24	1.09	-	-	7	0.32	
山梨県	3	0.08	36	4	0.17	26	1.08	447	18.63	32	1.33	1	0.04	-	-	5	0.21	
長野県	52	0.60	176	13	0.24	120	2.22	633	11.72	84	1.56	13	0.24	2	0.04	22	0.41	
岐阜県	111	1.28	65	30	0.57	45	0.85	488	9.21	78	1.47	28	0.53	2	0.04	19	0.36	
静岡県	86	0.62	200	33	0.37	195	2.19	1256	14.11	137	1.54	18	0.20	3	0.03	46	0.52	
愛知県	161	0.83	212	109	0.60	239	1.32	2360	13.04	283	1.56	32	0.18	2	0.01	77	0.43	
三重県	19	0.26	116	24	0.53	42	0.93	673	14.96	96	2.13	5	0.11	3	0.07	27	0.60	
滋賀県	72	1.36	61	6	0.19	28	0.88	281	8.78	49	1.53	20	0.63	-	-	15	0.47	
京都府	65	0.54	55	61	0.84	87	1.19	714	9.78	94	1.29	36	0.49	-	-	19	0.26	
大阪府	153	0.50	314	112	0.56	492	2.47	2580	12.96	314	1.58	46	0.23	4	0.02	109	0.55	
兵庫県	71	0.36	196	62	0.48	139	1.08	2007	15.56	253	1.96	29	0.22	6	0.05	56	0.43	
奈良県	16	0.30	45	38	1.12	24	0.71	304	8.94	32	0.94	3	0.09	-	-	8	0.24	
和歌山県	17	0.34	36	10	0.32	24	0.77	234	7.55	44	1.42	17	0.55	-	-	11	0.35	
鳥取県	7	0.24	48	29	1.53	51	2.68	246	12.95	23	1.21	30	1.58	-	-	11	0.58	
島根県	1	0.03	18	47	2.04	73	3.17	311	13.52	51	2.22	12	0.52	-	-	18	0.78	
岡山県	39	0.46	55	24	0.44	51	0.94	875	16.20	83	1.54	8	0.15	-	-	21	0.39	
広島県	61	0.54	80	119	1.68	133	1.87	869	12.24	153	2.15	13	0.18	-	-	42	0.59	
山口県	288	4.24	94	10	0.21	145	3.09	565	12.02	89	1.89	21	0.45	-	-	36	0.77	
徳島県	28	0.74	129	6	0.26	11	0.48	349	15.17	19	0.83	26	1.13	-	-	13	0.57	
香川県	25	0.51	134	17	0.57	42	1.40	351	11.70	33	1.10	2	0.07	1	0.03	17	0.57	
愛媛県	55	0.90	66	39	1.05	89	2.41	625	16.89	105	2.84	9	0.24	-	-	28	0.76	
高知県	117	2.44	67	23	0.77	10	0.33	202	6.73	48	1.60	14	0.47	-	-	12	0.40	
福岡県	183	0.92	96	89	0.74	472	3.93	1614	13.45	267	2.23	146	1.22	1	0.01	107	0.89	
佐賀県	90	2.31	55	44	1.91	63	2.74	295	12.83	81	3.52	51	2.22	2	0.09	17	0.74	
長崎県	38	0.54	59	52	1.18	77	1.75	474	10.77	82	1.86	56	1.27	-	-	23	0.52	
熊本県	78	0.98	62	80	1.60	143	2.86	741	14.82	122	2.44	50	1.00	5	0.10	29	0.58	
大分県	120	2.07	45	32	0.89	124	3.44	612	17.00	83	2.31	27	0.75	-	-	23	0.64	
宮崎県	8	0.14	25	76	2.11	71	1.97	700	19.44	101	2.81	124	3.44	1	0.03	41	1.14	
鹿児島県	280	3.01	38	114	2.07	149	2.71	825	15.00	121	2.20	153	2.78	2	0.04	28	0.51	
沖縄県	103	1.81	1	13	0.39	44	1.33	101	3.06	53	1.61	14	0.42	-	-	10	0.30	

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年50週

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	26	0.01	117	0.04	830	0.26	12	0.02	460	0.67	11	0.02	12	0.03	185	0.39	11	0.02
北海道	2	0.01	7	0.05	11	0.08	2	0.07	8	0.28	-	-	-	-	12	0.52	-	-
青森県	-	-	-	-	13	0.32	-	-	7	0.64	-	-	-	-	3	0.50	-	-
岩手県	-	-	3	0.08	30	0.75	-	-	7	0.50	-	-	-	-	22	1.16	-	-
宮城県	-	-	-	-	51	0.88	-	-	6	0.50	-	-	-	-	17	1.42	-	-
秋田県	-	-	2	0.06	9	0.26	-	-	1	0.14	-	-	-	-	2	0.25	-	-
山形県	-	-	1	0.03	7	0.23	-	-	1	0.13	-	-	-	-	3	0.30	-	-
福島県	-	-	1	0.02	46	1.02	-	-	5	0.42	-	-	-	-	6	0.86	-	-
茨城県	1	0.01	4	0.05	6	0.08	-	-	10	0.59	-	-	-	-	2	0.15	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	0.02	-	-	8	0.67	-	-	-	-	5	0.71	1	0.14
群馬県	1	0.02	3	0.05	7	0.12	-	-	14	1.00	-	-	-	-	8	1.00	-	-
埼玉県	1	0.01	2	0.01	46	0.29	5	0.13	18	0.45	-	-	1	0.10	5	0.50	2	0.20
千葉県	1	0.01	6	0.05	56	0.42	-	-	30	0.88	3	0.33	-	-	2	0.22	1	0.11
東京都	4	0.02	9	0.03	44	0.17	1	0.03	13	0.34	1	0.04	-	-	10	0.40	-	-
神奈川県	-	-	3	0.01	48	0.23	2	0.04	41	0.91	-	-	1	0.10	2	0.20	-	-
新潟県	-	-	1	0.02	5	0.08	-	-	8	0.80	1	0.08	-	-	12	0.92	4	0.31
富山県	-	-	5	0.17	2	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	8	1.60	-	-
石川県	-	-	1	0.03	13	0.45	-	-	3	0.43	-	-	-	-	1	0.20	-	-
福井県	-	-	1	0.05	28	1.27	-	-	1	0.33	-	-	1	0.17	1	0.17	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	0.11	-	-	1	0.10	-	-	2	0.20	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1.27	-	-	-	-	10	0.91	-	-
岐阜県	-	-	1	0.02	11	0.21	-	-	1	0.09	-	-	-	-	3	0.60	-	-
静岡県	1	0.01	2	0.02	9	0.10	-	-	21	0.95	1	0.10	-	-	2	0.20	-	-
愛知県	3	0.02	2	0.01	79	0.44	-	-	10	0.29	-	-	-	-	6	0.46	-	-
三重県	-	-	3	0.07	2	0.04	1	0.08	5	0.42	-	-	-	-	2	0.22	-	-
滋賀県	1	0.03	4	0.13	2	0.06	-	-	2	0.25	-	-	-	-	1	0.14	-	-
京都府	-	-	-	-	7	0.10	-	-	17	0.94	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	0.01	11	0.06	25	0.13	-	-	19	0.37	-	-	1	0.06	5	0.29	-	-
兵庫県	1	0.01	5	0.04	11	0.09	-	-	17	0.49	-	-	1	0.09	1	0.09	-	-
奈良県	-	-	1	0.03	4	0.12	-	-	3	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	0.03	2	0.06	-	-	-	-	-	-	1	0.09	6	0.55	1	0.09
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1.33	-	-	2	0.40	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.00	-	-	-	-	1	0.13	-	-
岡山県	-	-	-	-	5	0.09	-	-	12	1.00	-	-	-	-	1	0.20	1	0.20
広島県	2	0.03	2	0.03	21	0.30	-	-	14	0.74	-	-	2	0.10	3	0.14	-	-
山口県	-	-	1	0.02	12	0.26	-	-	1	0.11	-	-	-	-	1	0.11	-	-
徳島県	-	-	-	-	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	4	0.13	1	0.03	-	-	1	0.33	1	0.20	-	-	1	0.20	-	-
愛媛県	-	-	2	0.05	8	0.22	-	-	15	1.88	-	-	-	-	2	0.33	1	0.17
高知県	-	-	2	0.07	47	1.57	-	-	-	-	2	0.25	-	-	4	0.50	-	-
福岡県	4	0.03	11	0.09	96	0.80	-	-	27	1.04	1	0.08	1	0.08	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	8	0.35	-	-	2	0.50	-	-	1	0.17	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	28	0.64	-	-	20	2.50	-	-	-	-	2	0.17	-	-
熊本県	-	-	5	0.10	2	0.04	-	-	18	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	3	0.08	4	0.11	-	-	1	0.20	-	-	-	-	6	0.55	-	-
宮崎県	1	0.03	3	0.08	3	0.08	-	-	27	4.50	-	-	-	-	1	0.14	-	-
鹿児島県	-	-	1	0.02	10	0.18	-	-	12	1.71	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	2	0.06	4	0.12	9	0.27	-	-	13	1.30	-	-	-	-	4	0.57	-	-

*病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年10月14日より届出対象疾患となりました。

 報告数・定点当り報告数,
 疾病・都道府県別 2013年50週

	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	
	報告数	定点当り
総 数	19	0.04
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	1	0.13
山形県	-	-
福島県	1	0.14
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	5	0.20
神奈川県	1	0.10
新潟県	1	0.08
富山県	1	0.20
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	1	0.10
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	1	0.14
京都府	-	-
大阪府	1	0.06
兵庫県	-	-
奈良県	1	0.17
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	1	0.13
岡山県	-	-
広島県	1	0.05
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	1	0.13
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	2	0.17
沖縄県	-	-

 報告数・疾病・都道府県別
 2013年50週

	インフルエンザ (入院患者)	
	報告数	
総 数	42	
北海道	2	
青森県	1	
岩手県	3	
宮城県	-	
秋田県	1	
山形県	-	
福島県	-	
茨城県	-	
栃木県	-	
群馬県	-	
埼玉県	-	
千葉県	-	
東京都	6	
神奈川県	2	
新潟県	-	
富山県	1	
石川県	-	
福井県	3	
山梨県	-	
長野県	-	
岐阜県	2	
静岡県	-	
愛知県	1	
三重県	-	
滋賀県	-	
京都府	1	
大阪府	3	
兵庫県	1	
奈良県	-	
和歌山県	1	
鳥取県	-	
島根県	-	
岡山県	-	
広島県	-	
山口県	2	
徳島県	1	
香川県	1	
愛媛県	-	
高知県	1	
福岡県	3	
佐賀県	1	
長崎県	-	
熊本県	1	
大分県	-	
宮崎県	1	
鹿児島県	3	
沖縄県	-	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年50週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2013年50週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第15巻 第50号 2013年12月27日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症疫学センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
 < 国立感染症研究所 感染症疫学センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症疫学センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。